

太良町地域公共交通網形成計画策定の概要

1 補助事業の概要

(1) 補助事業名等

平成29年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金
地域公共交通調査事業（計画策定事業）
「太良町地域公共交通網形成計画策定調査業務」

(2) 補助事業者

太良町地域公共交通活性化協議会

(3) 期間

平成29年6月16日（交付決定日）～平成30年3月31日（予定）まで

(4) 事業実施内容

- ・意識調査
- ・将来構想の検討
- ・運行計画の作成
- ・住民座談会
- ・地域公共交通網形成計画（案）策定
- ・協議会の開催

(5) 委託事業者

西日本総合コンサルタント（株）

選定理由：平成28年度太良町交通アンケート実施事業者であり、そのデータを活用して、網形成計画策定を効率的に行えると判断し選定。

2 計画策定の目的

今後、少子高齢化、人口減少が進展していく中において、住民のくらしの質の向上を図るためには、住民のくらしに欠くことのできない医療・商業・金融等の各機関への移動手段の確保・充実が重要です。

また、その時代や地域の実情・ニーズに応じ、地域交通による活力あるまちづくりを目指した取組を進めるとともに、その評価、見直し、再編を行わなければなりません。

そのためには、住民のくらしの移動手段の確保・充実に向けた課題を明らかにし、住民のニーズに応えられるよう、関係者と連携・共有しながら、本町にとって望ましい公共交通のあり方を示すことが重要と考えられるため、「太良町地域公共交通網形成計画」を策定します。

3 関連計画との位置づけ

地域公共交通のあるべき姿（理念）と実現させていく施策の基本的方向は、下記の計画に沿って策定します。

①第4次太良町総合計画（平成24～31年度）

「住みたいと思える生活基盤づくり」

②太良町まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27～31年度）

「時代にあった地域づくり」

③太良町過疎地域自立促進計画（平成28～32年度）

「交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進」

太良町の現状

4 太良町の地形、主要施設の状況

太良町は、西の多良岳から緩やかに東の有明海に向かって扇状になだらかな傾斜を成しています。東側には南北に国道207号線が通っており、北は鹿島市、南は諫早市へ繋がっている。一般国道沿いは比較的に人口が密集している。その他は町内の中心から東側にかけて、山と河川の合間に集落が点在しており、山間部の道路の多くは勾配があり、幅員も狭い。

また、以下の町内の主要な施設は国道207号線沿線に位置している。

(公共施設) 役場、金融機関、郵便局等

(医療福祉施設) しおさい館、町立太良病院、田代医院、緒方医院

(商業施設) エレナ太良店、ユートク、Aコープ、コンビニ(セブン・ファミマ)

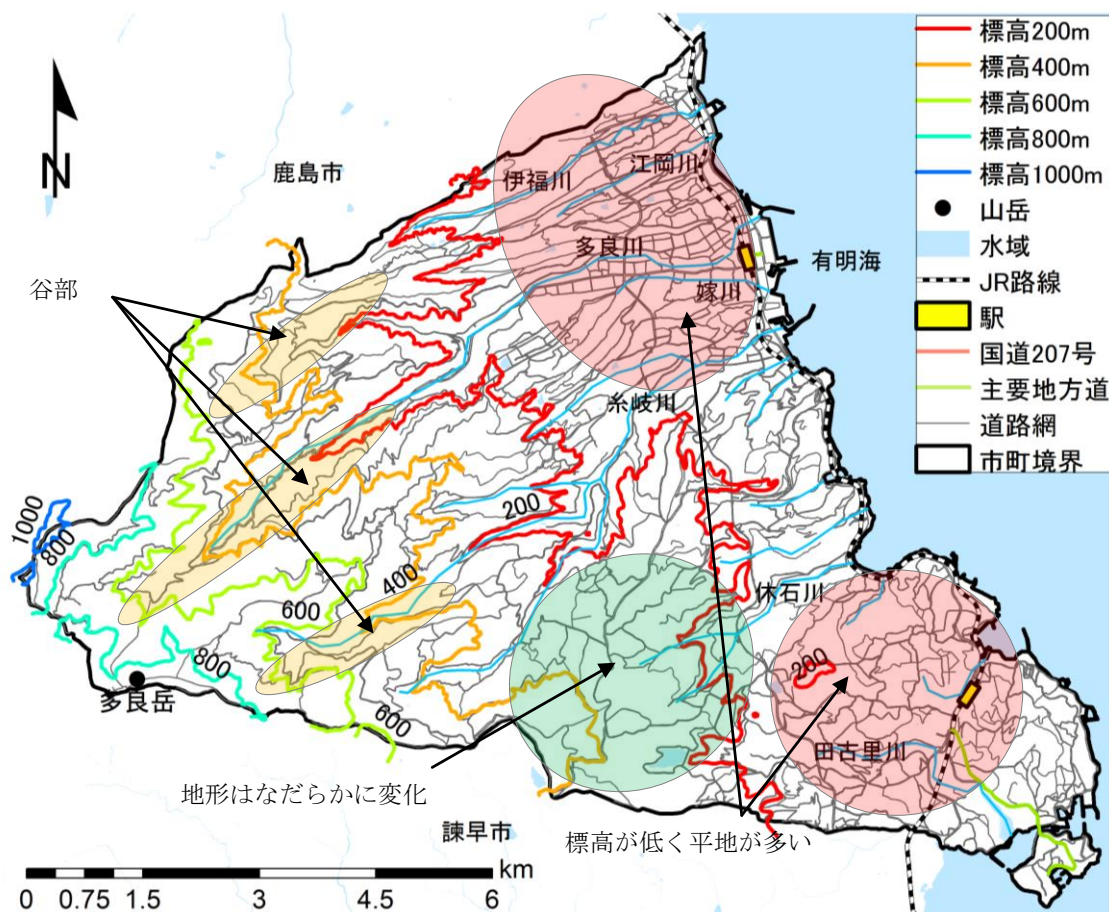


図 太良町の地勢

資料：基盤地図情報、国土数値情報

5 人口特性、高齢化率

太良町の人口は、平成27年度国勢調査では8,779人となっており、昭和40年の14,623人から、平成27年までで約5,800人の減となっている。

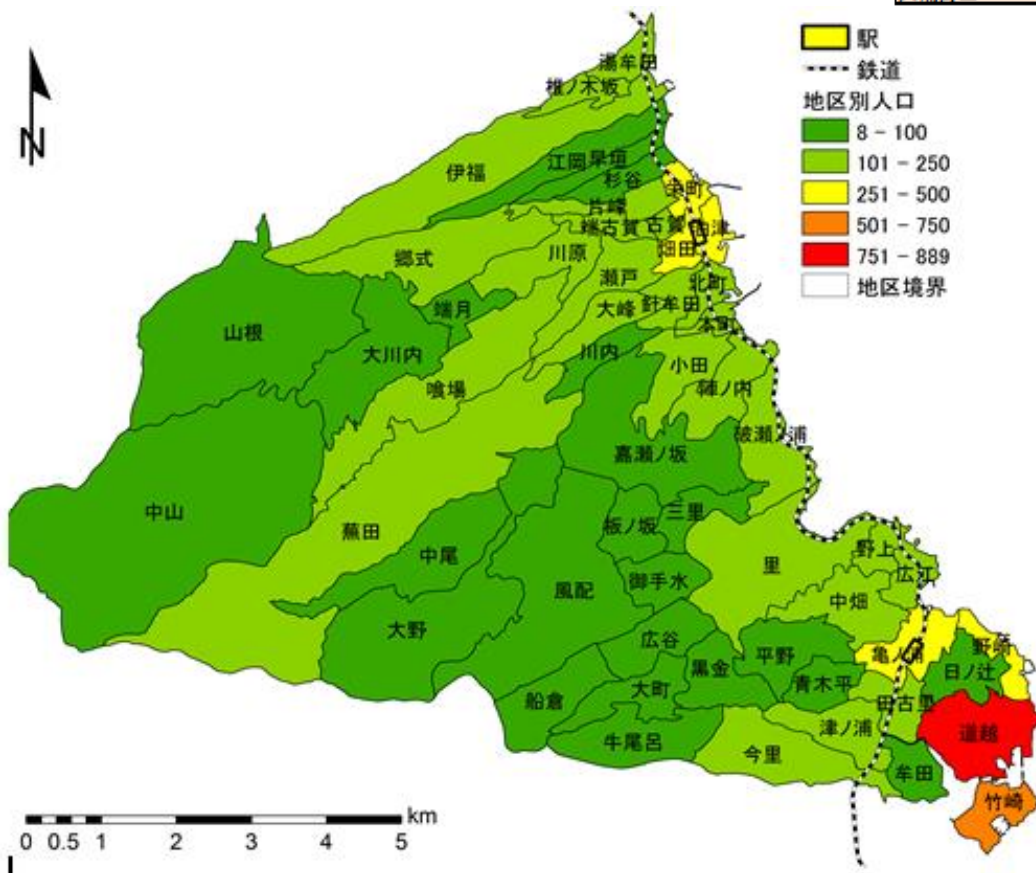
特に、65歳以上の老年人口は、平成27年度時点では、3人に1人。

また、1世帯あたりの人数は平均3人を維持しているものの減少をしている。

※表は、地区別人口分布の図と数値

表 太良町における地区別人口分布表

地区名	総人口	地区名	総人口
大浦道越	889	多良郷式	116
大浦竹崎	551	伊福湯牟田	103
多良油津	484	多良喰場	102
大浦轟ノ浦	465	多良小田	102
多良栄町	444	多良杉谷	99
多良畑田	411	多良江岡	99
大浦野崎	306	糸岐中尾	90
多良川原	228	大浦牟田	85
糸岐本町	220	大浦平野	84
大浦里	217	糸岐大野	62
多良瀬戸	214	多良中山	61
糸岐北町	206	多良早垣	61
糸岐之内	189	糸岐川内	61
糸岐針牟田	187	大浦日ノ辻	60
大浦津之浦	186	多良山根	56
大浦田古里	177	大浦黒金	48
大浦広江	170	大浦青木平	46
多良片峰	166	糸岐嘉瀬の坂	44
大浦中畑	158	多良大川内	40
糸岐破瀬の浦	154	大浦広谷	40
伊福	150	大浦牛尾呂	39
糸岐大峰	148	多良端月	37
大浦今里	143	糸岐御手水	30
多良古賀	141	糸岐三里	24
伊福椎之木坂	137	糸岐板の坂	19
糸岐蕪田	136	大浦大町	18
多良端古賀	129	大浦船倉	17
大浦野上	122	糸岐風配	8



資料：平成27年国勢調査

図 太良町の地区別人口分布

6 公共交通

(1) JR

国道207号と並行に鉄道が運行。
町内の北部に多良駅、南部に大浦駅がある。

(2) 路線バス

国道207号をルートとした太良線（鹿島市～県界）と町内に廃止代替路線が3路線ある。
※廃止代替路線 中山線3便、竹崎線7.5便、広谷線1便

(3) 福祉巡回バス

各地域からしおさい館を目的地とした無料の福祉バスが運行。

(4) タクシー

町内では、馬場観光タクシーが運行。

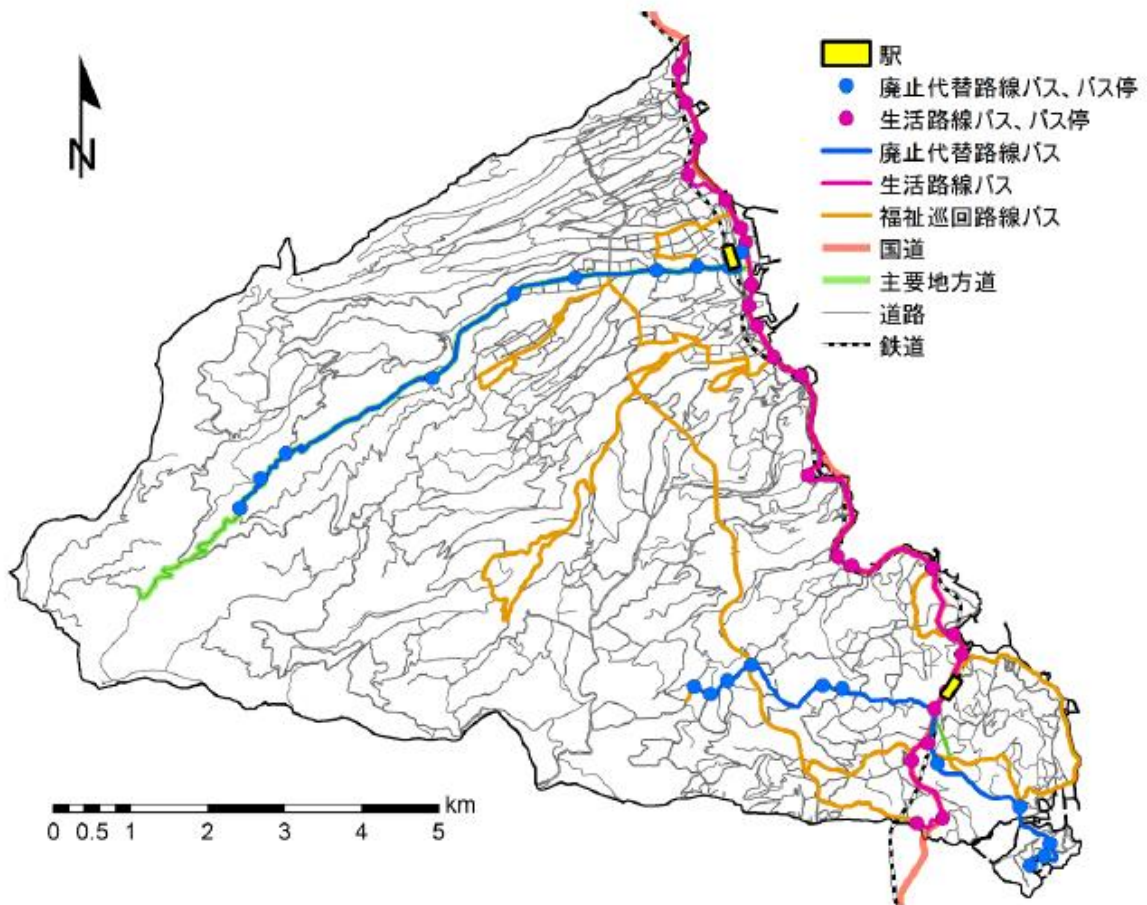


図 公共交通運行の道路・鉄道網図

平成 29 年 9 月 26 日

平成 29 年度 第 1 回太良町地域公共交通活性化協議会

平成 28 年度 住民アンケート調査結果の概要

— 太良町移動サービスのあり方検討業務報告書より抜粋 —

目 次

1 調査概要	6
2 調査結果	14
(1) 回答者自身のこと（属性等）	14
(2) 現在の外出状況について	20
(3) 具体的な外出状況について	22
(4) バスに関する行政の取り組みについて	33
(5) その他意見、要望	35
3 調査結果から見た主要な課題	35

1 調査概要

(1) 本調査の目的

- ・身近な移動手段の確保を検討するにあたり、現状を把握するために実施

(2) 調査日時

- ・平成 28 年 12 月 22 日～平成 29 年 1 月 31 日

(3) 調査対象

- ・多くの回答から住民の移動実態を把握するため、各世帯に調査票（3～8 ページ参照）を 3 枚配布し、20 歳以上の年長者から 3 名以内の方に記入・回答を依頼

(4) 配布・回収方法

- ・配布：区長に各戸配布を依頼
- ・回収：郵送法（料金受取人払）

(5) 回収状況

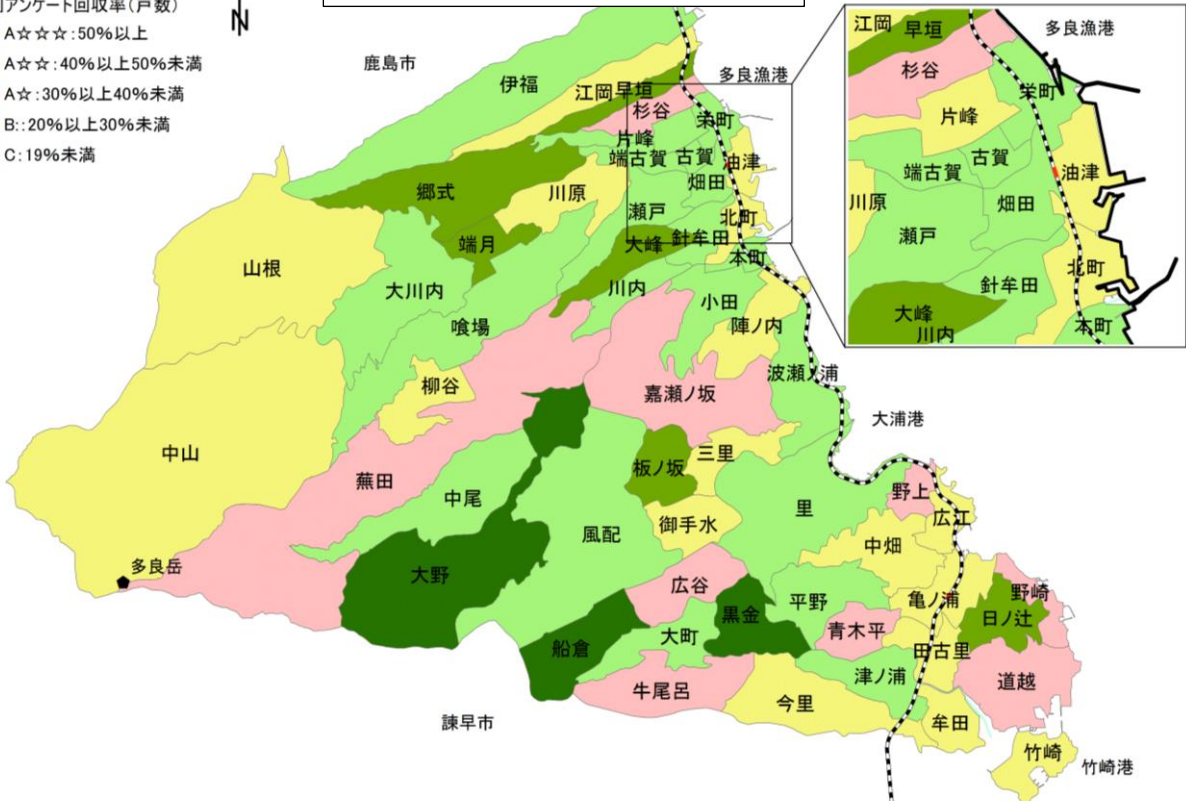
- ・配布対象戸数 2,838 世帯（行政区全世帯）
- ・回収戸数 1,052 世帯（※回収率 37%）
回収率：回収戸数 1,052 / 配布戸数 2,838 × 100 = 37%
- ・回収総数 2,142 枚（未記入 16 含む）（年齢未記入 10）
- ・年代別回答率（人口に対する回収枚数の比率）：60 歳代では 37%
70 歳代では 39%
80 歳以上では 28%
- ・60 歳以上の回答が回収総数に占める割合：回収枚数 1,324 枚 / 回収総数 2,142 枚 = 62%

凡例

地区別アンケート回収率(戸数)

- A☆☆: 50%以上
- A☆☆: 40%以上50%未満
- A☆: 30%以上40%未満
- B: 20%以上30%未満
- C: 19%未満

地区別アンケート回収率(戸数)



行政区別アンケート回収状況

年代別回答率

【判定: A=30%以上・B=20%以上30%未満・C=20%未満】

戸数					枚数				
行政区	配布戸数	回収戸数	回収率	判定	行政区	回収枚数			
1 伊福	111	44	40%	A	1 伊福	95			
2 江早	33	10	30%	A	2 江早	18			
3 早垣	17	11	65%	A	3 早垣	23			
4 杉谷	31	9	29%	B	4 杉谷	16			
5 栄町	202	78	39%	A	5 栄町	155			
6 片峰	45	21	47%	A	6 片峰	40			
7 油津	141	54	38%	A	7 油津	103			
8 畑田	140	50	36%	A	8 畑田	108			
9 古賀	50	25	50%	A	9 古賀	53			
10 端古賀	43	18	42%	A	10 端古賀	37			
11 瀬戸	74	33	45%	A	11 瀬戸	61			
12 川原	70	25	36%	A	12 川原	61			
13 端月	14	6	43%	A	13 端月	14			
14 郷式	33	19	58%	A	14 郷式	46			
15 喰場	38	14	37%	A	15 喰場	31			
16 大川内	12	5	42%	A	16 大川内	11			
17 中山	26	10	38%	A	17 中山	13			
18 山根	18	6	33%	A	18 山根	12			
19 北町	74	28	38%	A	19 北町	52			
20 木町	78	32	41%	A	20 木町	60			
21 陣ノ内	57	17	30%	B	21 陣ノ内	37			
22 小田	33	11	33%	A	22 小田	28			
23 針牟田	65	25	38%	A	23 針牟田	50			
24 大峰	18	11	61%	A	24 大峰	27			
25 川内	17	6	35%	A	25 川内	18			
26 蕪田	23	2	9%	C	26 蕪田	6			
27 柳谷	9	3	33%	A	27 柳谷	8			
28 中尾	32	13	41%	A	28 中尾	30			
29 大野	22	13	59%	A	29 大野	29			
30 嘉瀬ノ坂	10	2	20%	B	30 嘉瀬ノ坂	3			
31 板ノ坂	7	4	57%	A	31 板ノ坂	8			
32 三里	9	2	22%	B	32 三里	5			
33 御手水	8	3	38%	A	33 御手水	9			
34 波瀬ノ浦	45	18	40%	A	34 波瀬ノ浦	45			
35 風配	4	1	25%	B	35 風配	3			
36 里	82	37	45%	A	36 里	70			
37 野上	40	10	25%	B	37 野上	19			
38 中畑	44	22	50%	A	38 中畑	44			
39 広江	58	18	31%	A	39 広江	36			
40 亀ノ浦	182	67	37%	A	40 亀ノ浦	117			
41 野崎	91	23	25%	B	41 野崎	49			
42 田古里	73	26	36%	A	42 田古里	40			
43 津ノ浦	46	19	41%	A	43 津ノ浦	44			
44 牟田	30	8	27%	B	44 牟田	14			
45 今里	52	17	33%	A	45 今里	37			
46 道越	252	65	26%	B	46 道越	128			
47 竹崎	167	52	31%	A	47 竹崎	113			
48 平野	28	13	46%	A	48 平野	27			
49 広谷	12	4	33%	A	49 広谷	6			
50 黒金	15	12	80%	A	50 黒金	22			
51 大町	7	2	29%	B	51 大町	5			
52 牛尾呂	12	1	8%	C	52 牛尾呂	2			
53 船倉	5	4	80%	A	53 船倉	9			
54 青木平	15	2	13%	C	54 青木平	3			
55 日ノ辻	18	12	67%	A	55 日ノ辻	26			
00 未記入		9			00 未記入	16			
合計	2838	1052	37%		合計	2142			

年代	人口			回収枚数	回答率
	男	女	計		
0代	302	275	577	-	-
10代	446	459	905	-	-
20代	375	355	730	69	9%
30代	375	355	730	129	18%
40代	501	521	1022	228	22%
50代	662	591	1253	366	29%
60代	712	765	1477	552	37%
70代	527	639	1166	450	39%
80代	365	580	945		
90代	49	148	197	322	28%
100以上	0	6	6		
計	4314	4694	9008	2116	

注) 回答率は、年代別人口に対する回収枚数の比率

注) ・回収戸数は、回収できた封筒の数
 ・回収枚数は、回収できた調査票の数

20歳以上(年長者から3名以内)の方がお答えください

地域公共交通に関するアンケート調査のお願い

町民の皆様には、日ごろより町政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび太良町では、人口減少に伴う地域課題に対応するために、今後目指すべき方向性を示す太良町まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年度～平成31年度の5年間計画）を策定しました。

本調査は、この総合戦略に定める基本目標4「時代に合った地域づくり」身近な移動手段の確保を検討するにあたり、現状を把握するために実施させて頂くものになります。

なお、このアンケートは、無記名で調査内容は統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはありません。

ご多忙のこととは存じますがよろしく申し上げます。

平成28年12月

太良町長 岩島 正昭

ご記入にあたってのお願い

1. ご回答は、アンケート調査票に直接ご記入ください。
なお、「その他」のときは、具体的内容を()内に記入してください。
2. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにそのままポストへ、**平成29年1月13日まで**に投函してください。
3. お問い合わせ先
太良町役場 企画商工課 商工観光係 電話：0954-67-0312

1 回答者ご本人のことについてお尋ねします。

問 1. お住まいの地区(○は1つ)						
1 伊福	11 瀬戸	21 陣ノ内	31 板ノ坂	41 野崎	51 大町	
2 江岡	12 川原	22 小田	32 三里	42 田古里	52 牛尾呂	
3 早垣	13 端月	23 針牟田	33 御手水	43 津ノ浦	53 船倉	
4 杉谷	14 郷式	24 大峰	34 波瀬ノ浦	44 牟田	54 青木平	
5 栄町	15 喰場	25 川内	35 風配	45 今里	55 日ノ辻	
6 片峰	16 大川内	26 蕪田	36 里	46 道越		
7 油津	17 中山	27 柳谷	37 野上	47 竹崎		
8 畑田	18 山根	28 中尾	38 中畑	48 平野		
9 古賀	19 北町	29 大野	39 広江	49 広谷		
10 端古賀	20 本町	30 嘉瀬ノ坂	40 亀ノ浦	50 黒金		

問 2. 性別 (○は1つ)	
1. 女	2. 男

問 3. 年齢 (○は1つ)		
1. 20歳～30歳未満	4. 50歳～60歳未満	7. 80歳以上
2. 30歳～40歳未満	5. 60歳～70歳未満	
3. 40歳～50歳未満	6. 70歳～80歳未満	

問 4. 職業 (○は1つ)	
1. 会社員・公務員・団体職員	5. パート・アルバイト
2. 自営業（農林水産業）	6. 専業主婦・主夫
3. 自営業（商工業）	7. 無職
4. 自由業	8. その他

問 5. 自動車運転状況 (○は1つ)	
1. 日頃運転している	3. 免許なし
2. 運転していない（免許あり）	4. 免許なし（自主返納）

問 6. 自立状況(○は1つ)
1. 自由に移動できる
2. 健康に不安はあるが、自分で移動できる（杖、手押し車等の利用による移動含む）
3. 家族等の手助けがあれば移動できる
4. 介護サービス等、第3者の手助けで移動できる
5. 健康に不安があるため、移動することはできない

問 7. バス停の認知状況(○は1つ)
1. 近くのバス停位置、名前とも知っている
2. 近くのバス停位置は分かるが、名前までは知らない
3. 近くにバス停はあるようだが、位置・名前ともに分からない
4. 近くにバス停はない

2 現在の外出状況についてお尋ねします。

問 8. 外出手段に関する満足度 (○は1つ)	
1. 満足	2. やや満足
3. どちらでもない	4. もう少し外出したい
	5. 外出できない

問 9. 外出手段に関する不満の原因 (問 8 で「4. もう少し外出したい」「5. 外出できない」とお答えの方のみ、○は1つ)	
1. 体が不自由なため、外出できない	
2. 自分で車を運転できないので自由に出かけられない	
3. 外出したい時間にバスがない	
4. 家の近くにバス停がない	
5. 人に運転を頼むのは遠慮しがちになる	
6. タクシー、バスはお金がかかる	
7. その他 ()	

3 具体的な外出状況についてお尋ねします。

日頃、よく行かれる行き先(太良町外含む)を選び、その行き先に行く場合の『頻度』『移動手段』『時間帯』を各項目別(買い物、通院、役場・銀行・郵便局)で選んでください。

※各項目の(その1)には最もよく行く所、(その2)にはその次によく行く所をご記入ください。

しかし、すべてに回答しなくても結構です。

【記入例】

○は1つ、()には具体的な名称をご記入ください			
買い物(その1)	行き先	① エレナ太良店 2. Aコープおおうら店 3. ユートク太良店 4. コンビニ(セブンイレブン)	5. コンビニ(ファミリーマート球場前) 6. コンビニ(ファミリーマート本町) 7. コンビニ(デイリーヤマザキ) 8. その他()
	頻度	① 週に5日以上	2. 週に3, 4日 3. 週に1, 2日 4. 月に1, 2日
	移動手段	① 祐徳バス 2. 社会福祉協議会のバス 3. 自家用車(自分で運転) 4. 原付バイク 5. タクシー	6. 自転車 7. 家族の運転する車 8. 隣人・友人の運転する車 9. 徒歩 10. その他()
	時間帯	1. 午前中	2. 昼前後

問10 買い物

		○は1つ、()には具体的な名称をご記入ください				
買い物 (その1)	行き先	1. エレナ太良店 2. Aコープおおうら店 3. ユートク太良店 4. コンビニ (セブンイレブン)	5. コンビニ (ファミリーマート球場前) 6. コンビニ (ファミリーマート本町) 7. コンビニ (デイリーヤマザキ) 8. その他 ()			
	頻度	1. 週に5日以上	2. 週に3, 4日	3. 週に1, 2日	4. 月に1, 2日	
	移動手段	1. 祐徳バス 2. 社会福祉協議会のバス 3. 自家用車 (自分で運転) 4. 原付バイク 5. タクシー	6. 自転車 7. 家族の運転する車 8. 隣人・友人の運転する車 9. 徒歩 10. その他 ()			
	時間帯	1. 午前中	2. 昼前後	3. 午後	4. どの時間帯が多いということはない	
買い物 (その2)	行き先	1. エレナ太良店 2. Aコープおおうら店 3. ユートク太良店 4. コンビニ (セブンイレブン)	5. コンビニ (ファミリーマート球場前) 6. コンビニ (ファミリーマート本町) 7. コンビニ (デイリーヤマザキ) 8. その他 ()			
	頻度	1. 週に5日以上	2. 週に3, 4日	3. 週に1, 2日	4. 月に1, 2日	
	移動手段	1. 祐徳バス 2. 社会福祉協議会のバス 3. 自家用車 (自分で運転) 4. 原付バイク 5. タクシー	6. 自転車 7. 家族の運転する車 8. 隣人・友人の運転する車 9. 徒歩 10. その他 ()			
	時間帯	1. 午前中	2. 昼前後	3. 午後	4. どの時間帯が多いということはない	

問11 通院 (通院されている方のみお答えください)

		○は1つ、()には具体的な名称をご記入ください				
通院 (その1)	行き先	1. 町立太良病院 2. 田代医院 3. 緒方医院 4. たばた歯科医院 5. 西野歯科医院	6. ひだか歯科 7. Lはりきゅう整骨院 8. 太良整骨院 9. その他 ()			
	頻度	1. 週に5日以上	2. 週に3, 4日	3. 週に1, 2日	4. 月に1, 2日	
	移動手段	1. 祐徳バス 2. 社会福祉協議会のバス 3. 自家用車 (自分で運転) 4. 原付バイク 5. タクシー	6. 自転車 7. 家族の運転する車 8. 隣人・友人の運転する車 9. 徒歩 10. その他 ()			
	時間帯	1. 午前中	2. 昼前後	3. 午後	4. どの時間帯が多いということはない	
通院 (その2)	行き先	1. 町立太良病院 2. 田代医院 3. 緒方医院 4. たばた歯科医院 5. 西野歯科医院	6. ひだか歯科 7. Lはりきゅう整骨院 8. 太良整骨院 9. その他 ()			
	頻度	1. 週に5日以上	2. 週に3, 4日	3. 週に1, 2日	4. 月に1, 2日	
	移動手段	1. 祐徳バス 2. 社会福祉協議会のバス 3. 自家用車 (自分で運転) 4. 原付バイク 5. タクシー	6. 自転車 7. 家族の運転する車 8. 隣人・友人の運転する車 9. 徒歩 10. その他 ()			
	時間帯	1. 午前中	2. 昼前後	3. 午後	4. どの時間帯が多いということはない	

問 12 役場・銀行・郵便局 等

○は1つ、()には具体的な名称をご記入ください		
役場・銀行・郵便局等(その1)	行き先	1. 太良町役場 2. 太良町役場大浦支所 3. 太良町林業総合センター 4. J Aさがみどり地区太良支所 5. J Aさがみどり地区大浦出張所 6. 佐賀県有明海漁業協同組合 たら支所 7. しおさい館 8. 中央公民館 9. 佐賀銀行 太良支店 10. 多良郵便局 11. 大浦郵便局 12. その他 ()
	頻 度	1. 週に5日以上 2. 週に3, 4日 3. 週に1, 2日 4. 月に1, 2日
	移動手段	1. 祐徳バス 2. 社会福祉協議会のバス 3. 自家用車(自分で運転) 4. 原付バイク 5. タクシー 6. 自転車 7. 家族の運転する車 8. 隣人・友人の運転する車 9. 徒歩 10. その他 ()
	時間帯	1. 午前中 2. 昼前後 3. 午後 4. どの時間帯が多いということはない
役場・銀行・郵便局等(その2)	行き先	1. 太良町役場 2. 太良町役場大浦支所 3. 太良町林業総合センター 4. J Aさがみどり地区太良支所 5. J Aさがみどり地区大浦出張所 6. 佐賀県有明海漁業協同組合 たら支所 7. しおさい館 8. 中央公民館 9. 佐賀銀行 太良支店 10. 多良郵便局 11. 大浦郵便局 12. その他 ()
	頻 度	1. 週に5日以上 2. 週に3, 4日 3. 週に1, 2日 4. 月に1, 2日
	移動手段	1. 祐徳バス 2. 社会福祉協議会のバス 3. 自家用車(自分で運転) 4. 原付バイク 5. タクシー 6. 自転車 7. 家族の運転する車 8. 隣人・友人の運転する車 9. 徒歩 10. その他 ()
	時間帯	1. 午前中 2. 昼前後 3. 午後 4. どの時間帯が多いということはない

4 バスに関する行政の取り組み方についてお尋ねします。

問 13. バスに行政からの補助金が見られていることについて (○は1つ)
1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. よく知らない 4. 全く知らなかった
問 14. 今後の公費負担について (○は1つ)
1. 移動しやすくするために、予算を増やして、運行路線を増やしてほしい 2. 現状のままでよい 3. 移動手段への予算は減らしてほしい 4. 交通にかかる費用は、利用者が負担し、公費負担はなくした方がよい 5. わからない

5 その他ご意見、ご要望等がございましたら自由にご記入ください。

Blank area for providing additional comments or requests.

お忙しいところご協力有難うござい



2 調査結果

(1) 回答者自身のこと（属性等）について

①「問1 住まい」

- ・回答者の多い地区は栄町 155 人、道越 128 人、亀ノ浦 117 人である。
- ・少ない地区は牛尾呂 2 人、嘉瀬ノ坂 3 人、風配 3 人、青木平 3 人である。

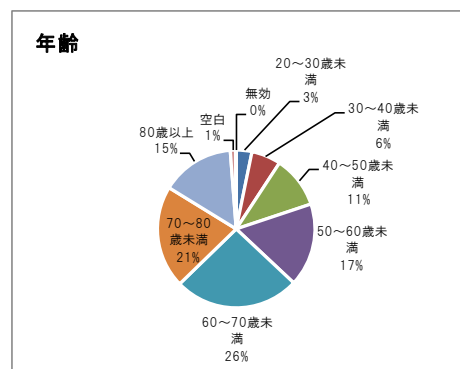
②「問2 性別」

- ・女性が 55% で、男性 45% である。

③「問3 年齢」

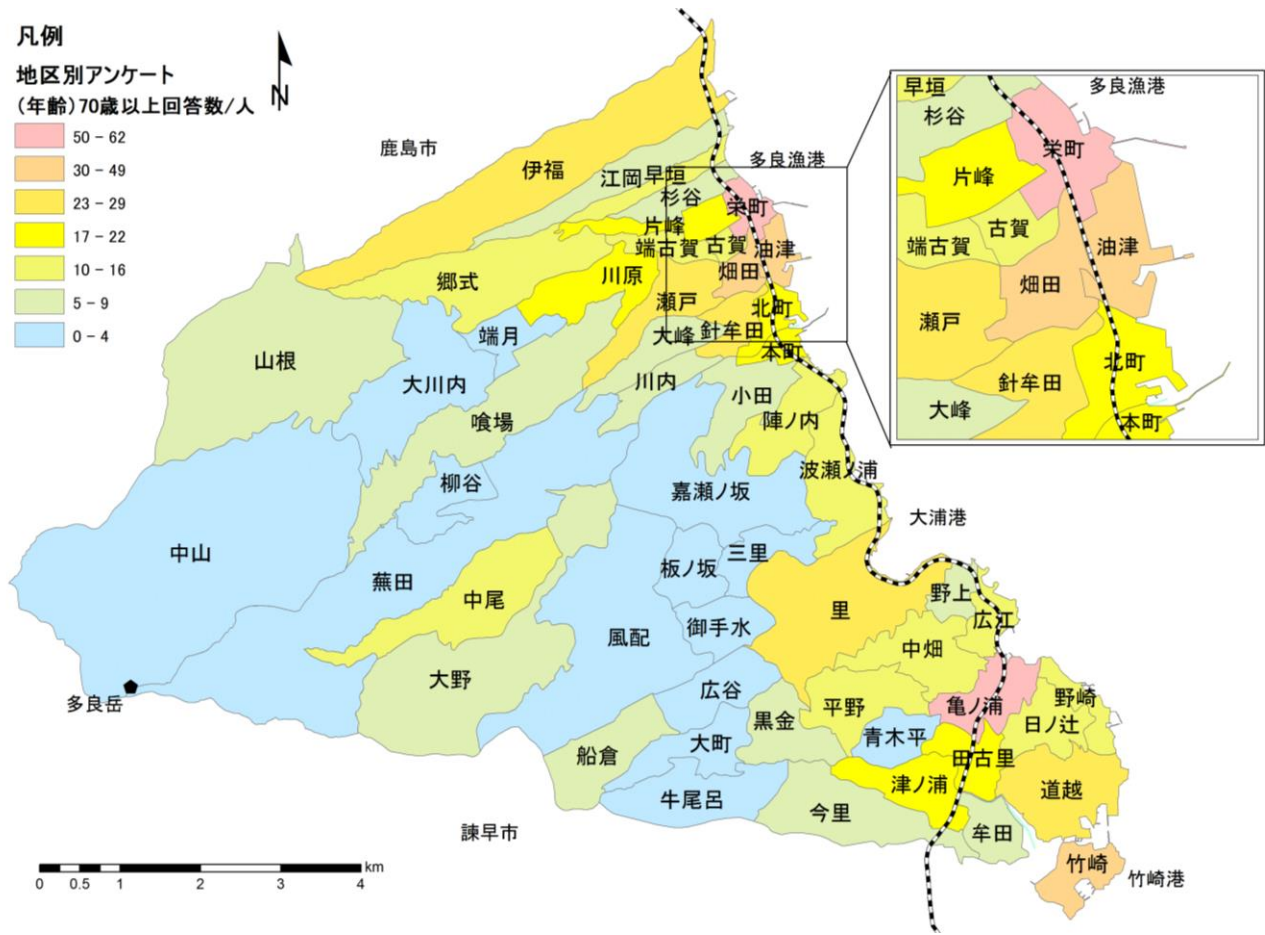
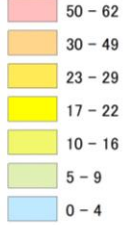
- ・公共交通を利用する可能性の高い 70 歳以上を地区別に見ると、栄町 62 人が最も多く、次いで亀ノ浦 51 人、畑田 42 人、竹崎 42 人である。

問3	年齢	
1	20歳～30歳未満	69
2	30歳～40歳未満	129
3	40歳～50歳未満	228
4	50歳～60歳未満	366
5	60歳～70歳未満	552
6	70歳～80歳未満	450
7	80歳以上	322
00	空白	25
99	無効	1
	計	2142



凡例

地区別アンケート
(年齢)70歳以上回答数/人

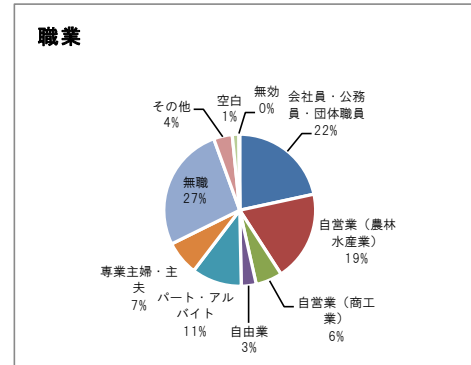


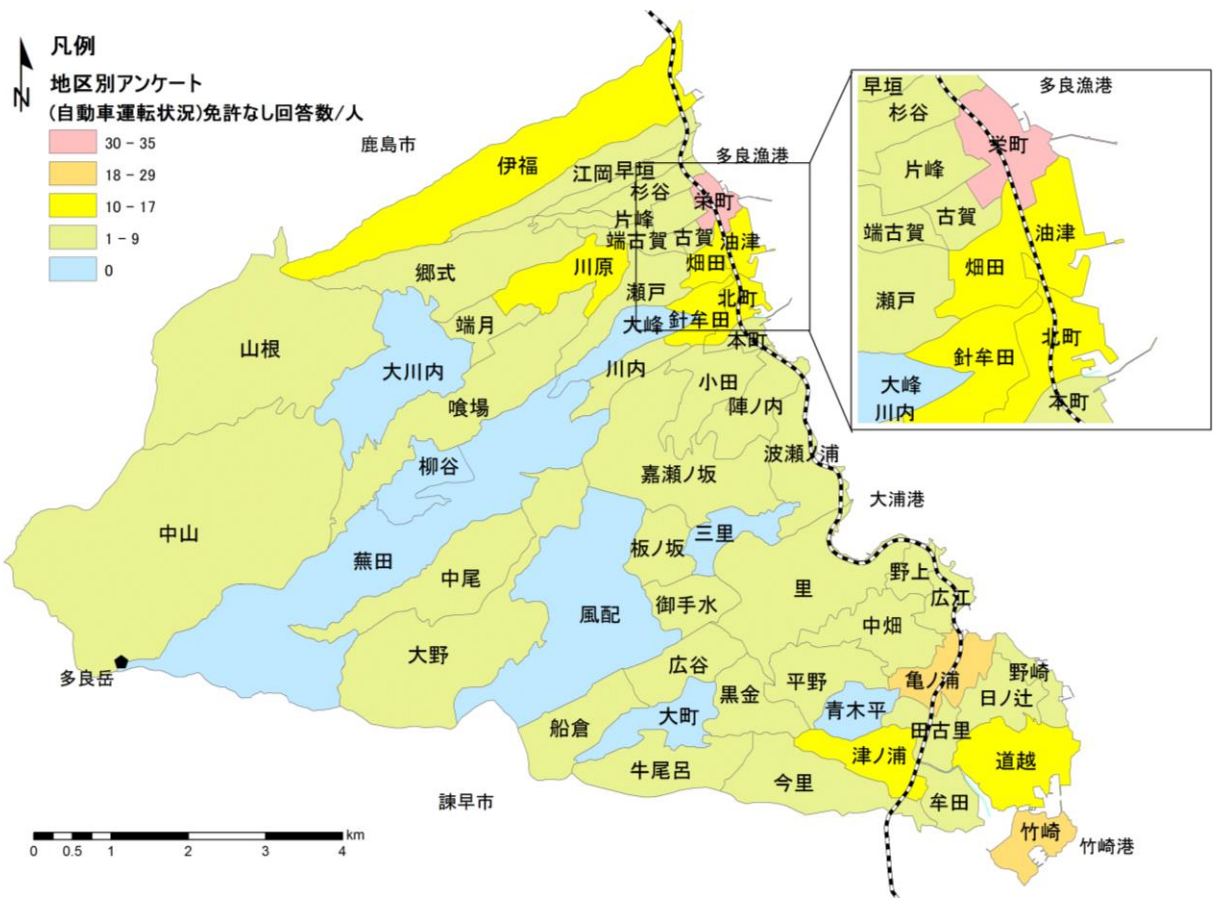
地区別 70 歳以上回答数

④「問4 職業」

・公共交通を利用する可能性の高い専業主婦・主夫、無職の人数を地区別に見ると、最も多いのは栄町 68 人、次いで亀ノ浦 54 人、油津 48 人である。

問4	職業	人数
1	会社員・公務員・団体職員	463
2	自営業（農林水産業）	412
3	自営業（商工業）	121
4	自由業	68
5	パート・アルバイト	229
6	専業主婦・主夫	157
7	無職	573
8	その他	85
00	空白	30
99	無効	4
	計	2142





地区別運転状況（免許なし）回答数

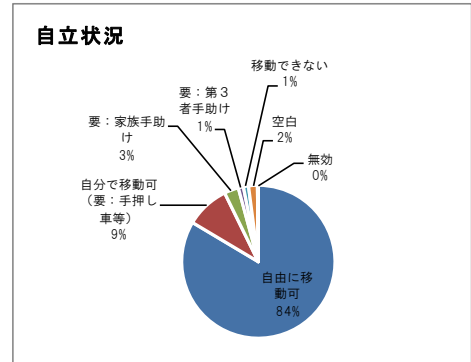
年齢別運転状況

問5 自動車 運転状況 (年齢別)	日頃運転 している	運転してい ない(免許 あり)	免許なし	免許なし (自主返 納)	空白	無効	合計
20-30歳未満	63	4	2	0	0	0	69
30-40歳未満	124	2	3	0	0	0	129
40-50歳未満	221	3	4	0	0	0	228
50-60歳未満	353	3	8	2	0	0	366
60-70歳未満	506	14	28	3	1	0	552
70-80歳未満	322	17	97	13	1	0	450
80歳以上	110	14	144	43	11	0	322
空白	3	0	0	1	20	1	25
無効	0	0	1	0	0	0	1
計	1702	57	287	62	33	1	2142

⑥「問6 自立状況」

- ・「健康に不安はあるが、自分で移動できる」人が 197 人、9%、「家族等の手助けがあれば移動できる」人が 65 人、3%である。
- ・「健康に不安があるため、移動することはできない」人が 23 人、1%である。

自立状況	人数
1 自由に移動できる	1790
2 健康に不安はあるが、自分で移動できる (杖、手押し車等の利用による移動含む)	197
3 家族等の手助けがあれば移動できる	65
4 介護サービス等、第三者の手助けで移動できる	23
5 健康に不安があるため、移動することはできない	23
00 空白	40
99 無効	4
計	2142



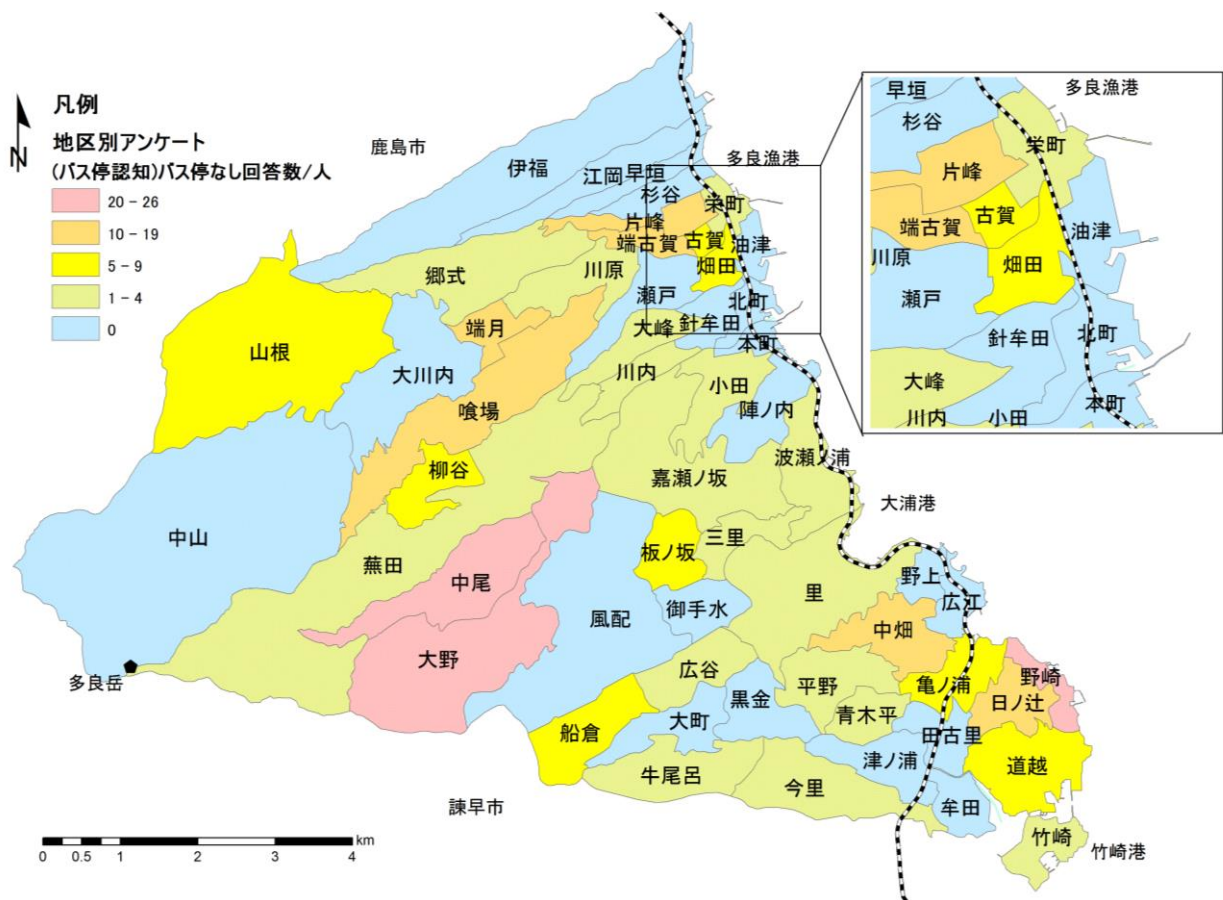
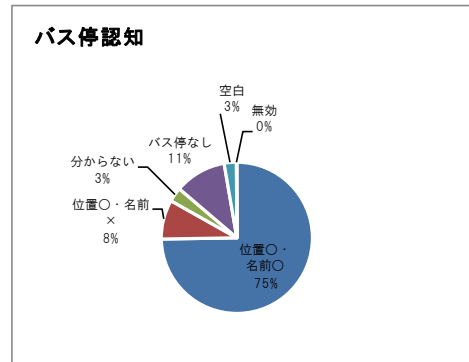
年齢別自立状況

問6 自立状況 (年齢別)	自由に移動できる	健康に不安はあるが、自分で移動できる (杖、手押し車等の利用による移動含む)	家族等の手助けがあれば移動できる	介護サービス等、第三者の手助けで移動できる	健康に不安があるため、移動することはできない	空白	無効	合計
20-30歳未満	68	0	0	0	0	1	0	69
30-40歳未満	127	1	0	0	0	1	0	129
40-50歳未満	222	5	1	0	0	0	0	228
50-60歳未満	355	5	0	1	3	2	0	366
60-70歳未満	520	22	4	1	2	2	1	552
70-80歳未満	367	49	18	2	6	6	2	450
80歳以上	129	112	42	19	12	8	0	322
空白	2	2	0	0	0	20	1	25
無効	0	1	0	0	0	0	0	1
計	1790	197	65	23	23	40	4	2142

⑦「問7 バス停認知」

- ・「近くのバス停位置は分かるが、名前までは知らない」人が180人、8%であり、「近くにバス停はあるようだが、位置・名前ともに分からない」人が66人、3%である。
- ・地区別に見ると、「近くにバス停はない」人は、最も多いのが野崎 26人、次いで大野 21人、中尾 20人である。

回答番号	内容	回答者数
1	近くのバス停位置、名前とも知っている	1601
2	近くのバス停位置は分かるが、名前までは知らない	180
3	近くにバス停はあるようだが、位置・名前ともに分からない	66
4	近くにバス停はない	237
00	空白	56
99	無効	2
	計	2142



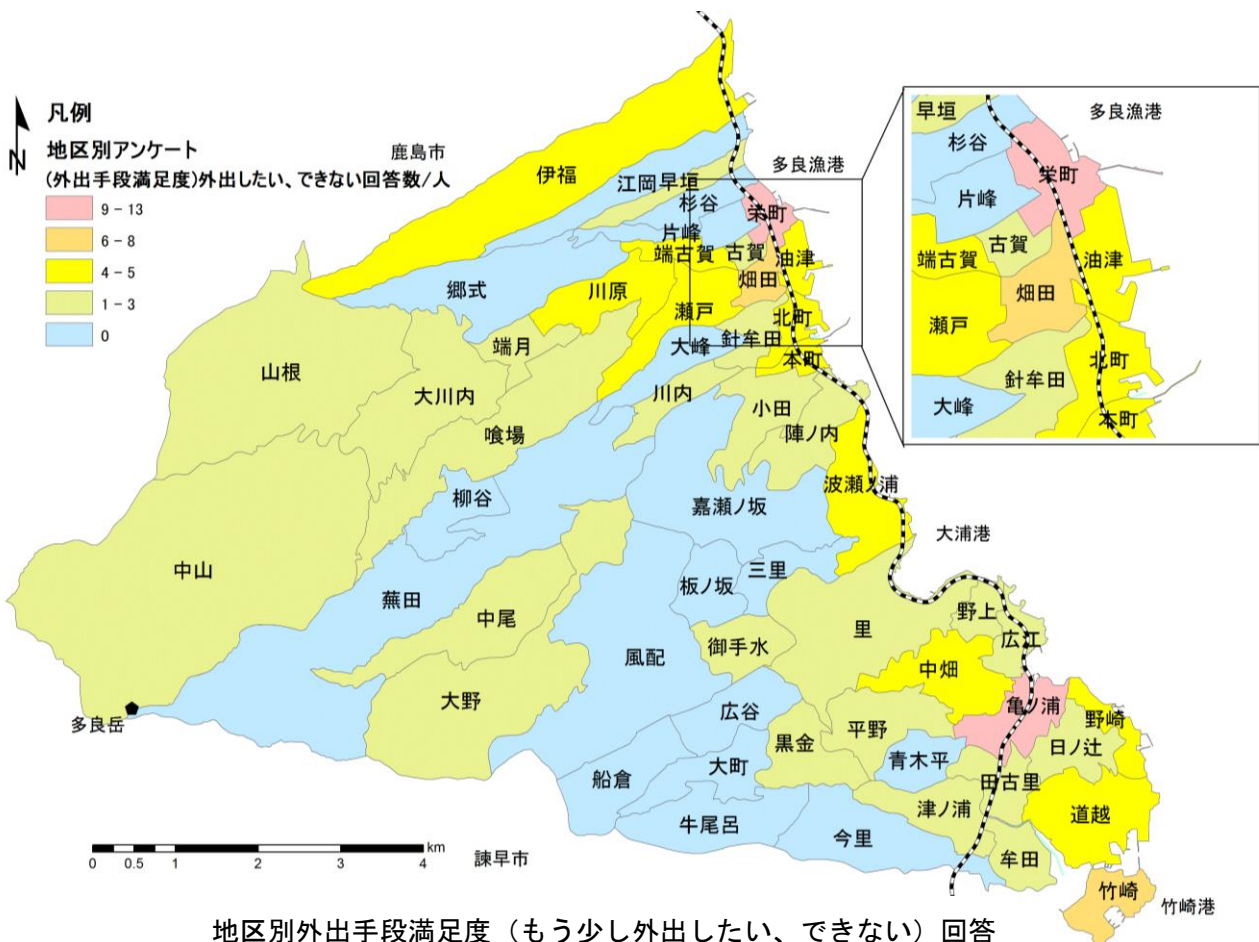
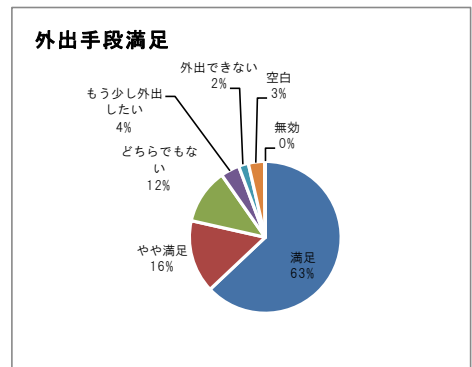
地区別バス停認知（バス停なし）回答者数

(2) 現在の外出状況について

⑧「問8 外出手段に関する満足度」

- ・「もう少し外出したい」人は86人、4%であり、「外出できない」人は45人、2%である。合わせて6%の人が外出手段に満足していない。
- ・地区別に見ると、「もう少し外出したい」、「外出できない」人は、最も多いのは亀ノ浦13人、次いで栄町11人、竹崎8人である。
- ・年齢別に見ると、「満足」、「やや満足」の人は、70歳代は約80%で、80歳以上は約47%である。
- ・運転状況別に見ると、「日頃運転している」人の約91%、「運転していない（免許あり）」の人の約39%、「免許なし」の約39%、「免許なし（自主返納）」の約41%の人が「満足」、「やや満足」である。

回答数	満足度	人数
1	満足	1349
2	やや満足	333
3	どちらでもない	252
4	もう少し外出したい	86
5	外出できない	45
00	空白	75
99	無効	2
	計	2142



年齢別外出手段に関する満足度

問8 外出手段満足 (年齢別)	満足	やや満足	どちらでもない	もう少し外出したい	外出できない	空白	無効	合計
20-30歳未満	44	8	16	0	0	1	0	69
30-40歳未満	101	13	10	1	1	3	0	129
40-50歳未満	178	24	20	4	0	2	0	228
50-60歳未満	265	56	37	4	1	3	0	366
60-70歳未満	421	72	41	8	3	7	0	552
70-80歳未満	259	85	52	24	11	19	0	450
80歳以上	79	73	75	45	28	20	2	322
空白	2	2	0	0	1	20	0	25
無効	0	0	1	0	0	0	0	1
計	1349	333	252	86	45	75	2	2142

運転状況別 外出手段に関する満足度

問8 外出手段満足 (運転状況別)	満足	やや満足	どちらでもない	もう少し外出したい	外出できない	空白	無効	合計
日頃運転している	1287	241	136	10	0	28	0	1702
運転していない(免許あり)	6	15	19	8	6	3	0	57
免許なし	47	56	84	50	30	18	2	287
免許なし(自主返納)	7	17	10	18	7	3	0	62
空白	2	4	3	0	1	23	0	33
無効	0	0	0	0	1	0	0	1
計	1349	333	252	86	45	75	2	2142

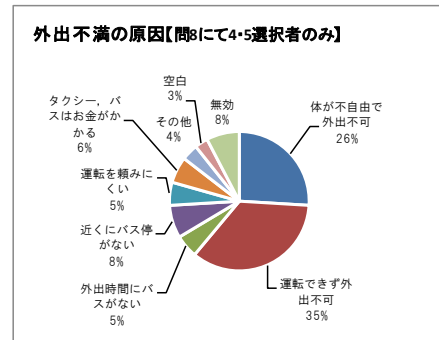
バス停認知状況別 外出手段に関する満足度

問8 外出手段満足 (バス停認知状況別)	満足	やや満足	どちらでもない	もう少し外出したい	外出できない	空白	無効	合計
近くのバス停位置、名前とも知っている	1076	255	152	60	22	35	1	1601
近くのバス停位置は分かるが、名前までは知らない	97	38	32	7	3	3	0	180
近くにバス停はあるようだが、位置・名前とも分からない	36	7	16	2	4	1	0	66
近くにバス停はない	122	30	46	16	13	9	1	237
空白	16	3	6	1	3	27	0	56
無効	2	0	0	0	0	0	0	2
計	1349	333	252	86	45	75	2	2142

⑨ 「問9 外出手段に関する不満の原因」

- ・「自分で車を運転できないので自由に出かけられない」人が46人、35%であり、「体が不自由なため、外出できない」人が34人、26%である。
- ・地区別に見ると、「外出したい時間にバスがない」人は全地区とも1人以下、「家の近くにバス停がない」人は、中畑の2人を除けば、他の地区は1人以下である。

回答番号	理由	人数
1	体が不自由なため、外出できない	34
2	自分で車を運転できないので自由に出かけられない	46
3	外出したい時間にバスがない	7
4	家の近くにバス停がない	10
5	人に運転を頼むのは遠慮しがちになる	7
6	タクシー、バスはお金がかかる	8
7	その他	5
00	空白	4
99	無効	10
	計	131

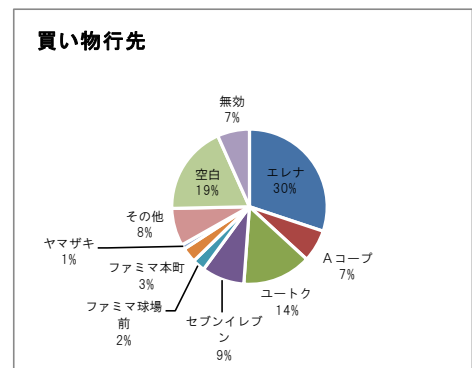


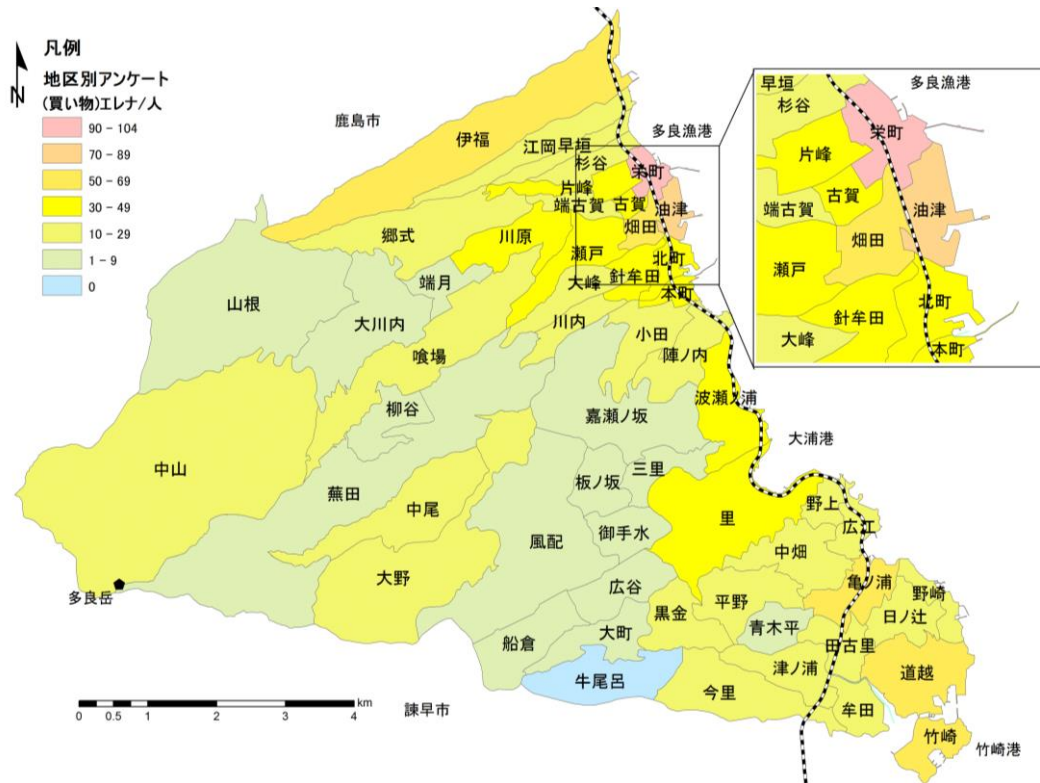
(3) 具体的な外出状況について

⑩ 「問10 買い物行き先」

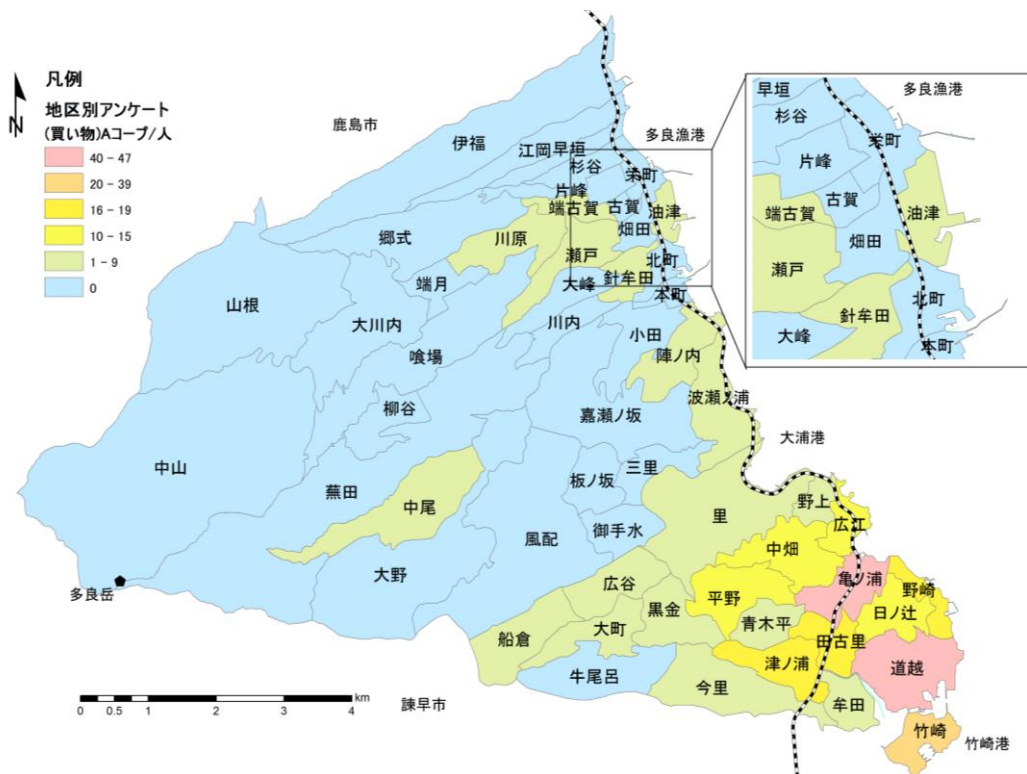
- ・地区別に見ると、「エレナ太良店」では、最も多いのが栄町104人、次いで油津74人、道越65人である。「Aコープおおうら店」では、最も多いのが道越47人、次いで亀ノ浦42人、竹崎39人である。

回答番号	行き先	人数
1	エレナ太良店	1290
2	Aコープおおうら店	288
3	ユートク太良店	614
4	コンビニ (セブンイレブン)	381
5	コンビニ (ファミリーマート球場前)	113
6	コンビニ (ファミリーマート本町)	134
7	コンビニ (デイリーヤマザキ)	42
8	その他	336
00	空白	800
99	無効	286
	計	4284





地区別買い物行先（エレナ）

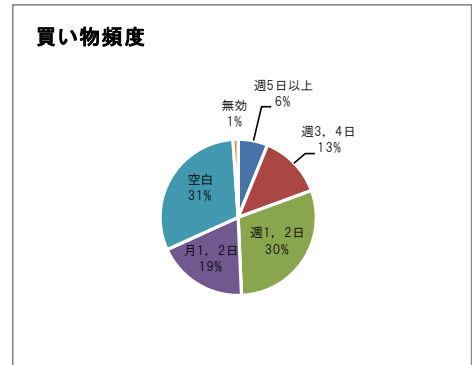


地区別買い物行先（Aコープおおうら店）

⑩ 「問 10 買い物頻度」

- ・「週に 1, 2 日」が 1,281 人、30%と最も多く、次いで「月に 1, 2 日」が 810 人、19%、「週に 3, 4 日」が 569 人、13%である。

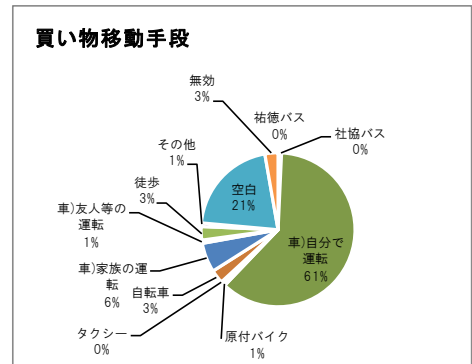
頻度	人数	割合
1 週に5日以上	263	6%
2 週に3, 4日	569	13%
3 週に1, 2日	1281	30%
4 月に1, 2日	810	19%
00 空白	1315	31%
99 無効	46	1%
計	4284	

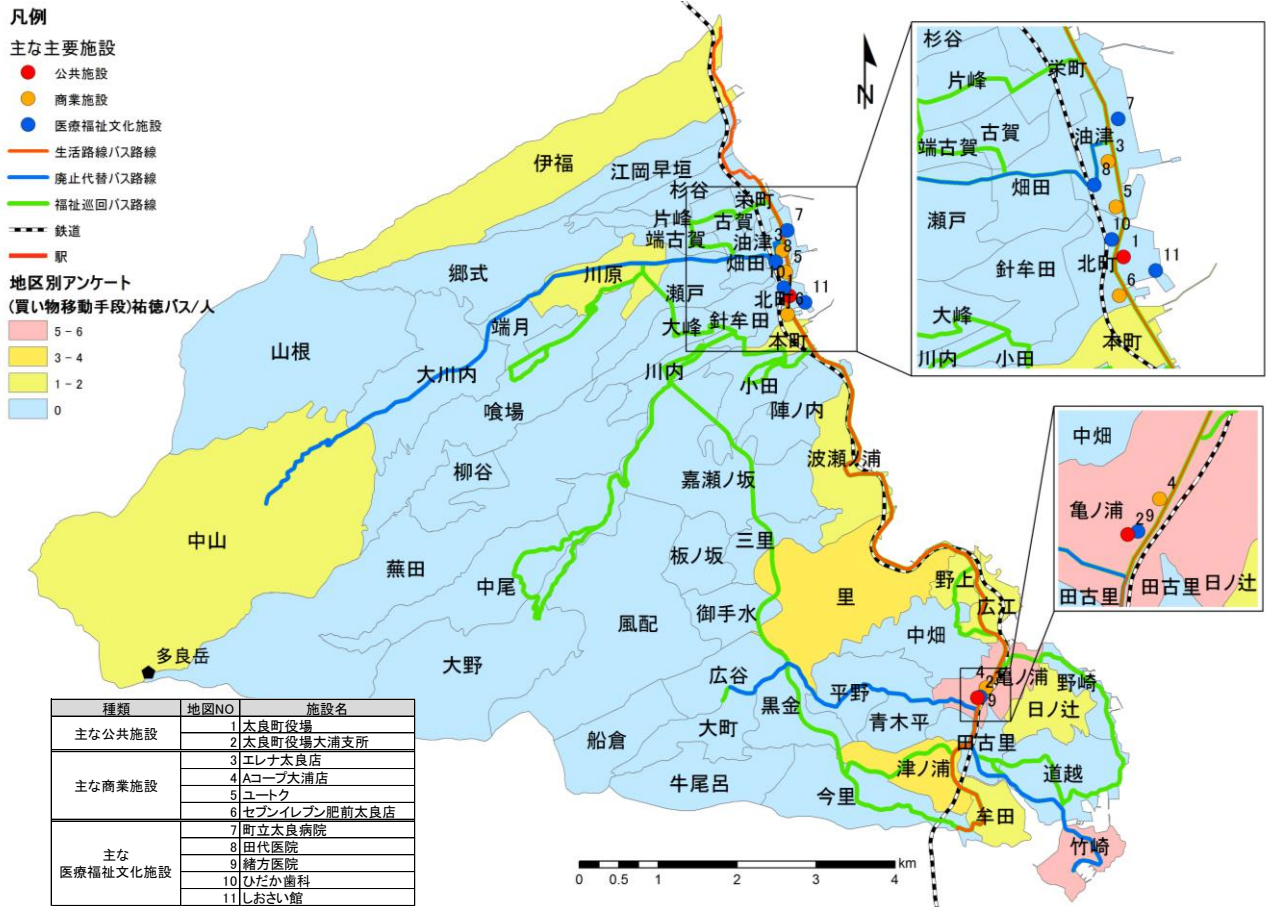


⑩ 「問 10 買い物移動手段」

- ・「祐徳バス」利用者を地区別に見ると、最も多いのが、亀ノ浦 6 人、次いで竹崎 5 人、里 4 人、津ノ浦 4 人である。

移動手段	人数	割合
1 祐徳バス	29	0%
2 社会福祉協議会のバス	2	0%
3 自家用車（自分で運転）	2632	61%
4 原付バイク	29	1%
5 タクシー	14	0%
6 自転車	122	3%
7 家族の運転する車	264	6%
8 隣人・友人の運転する車	29	1%
9 徒歩	121	3%
10 その他	32	1%
00 空白	892	21%
99 無効	118	3%
計	4284	



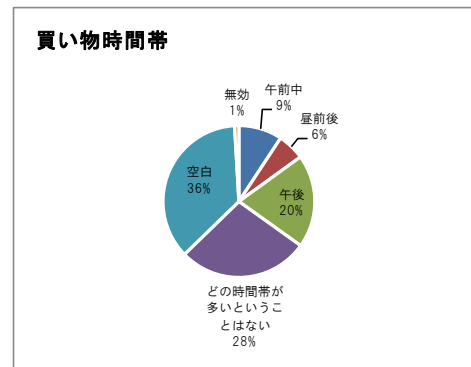


地区別買い物移動手段 祐徳バス利用者

⑩ 「問 10 買い物時間帯」

・「どの時間帯が多いということはない」が 1,194 人、28%と最も多く、次いで「午後」が 850 人、20%、「午前中」が 397 人、9%である。

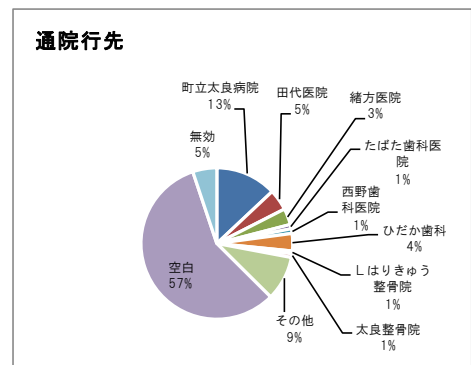
問10	買い物時間帯	人数
1	午前中	397
2	昼前後	247
3	午後	850
4	どの時間帯が多いということはない	1194
00	空白	1557
99	無効	39
	計	4284



⑪ 「問 11 通院行き先」

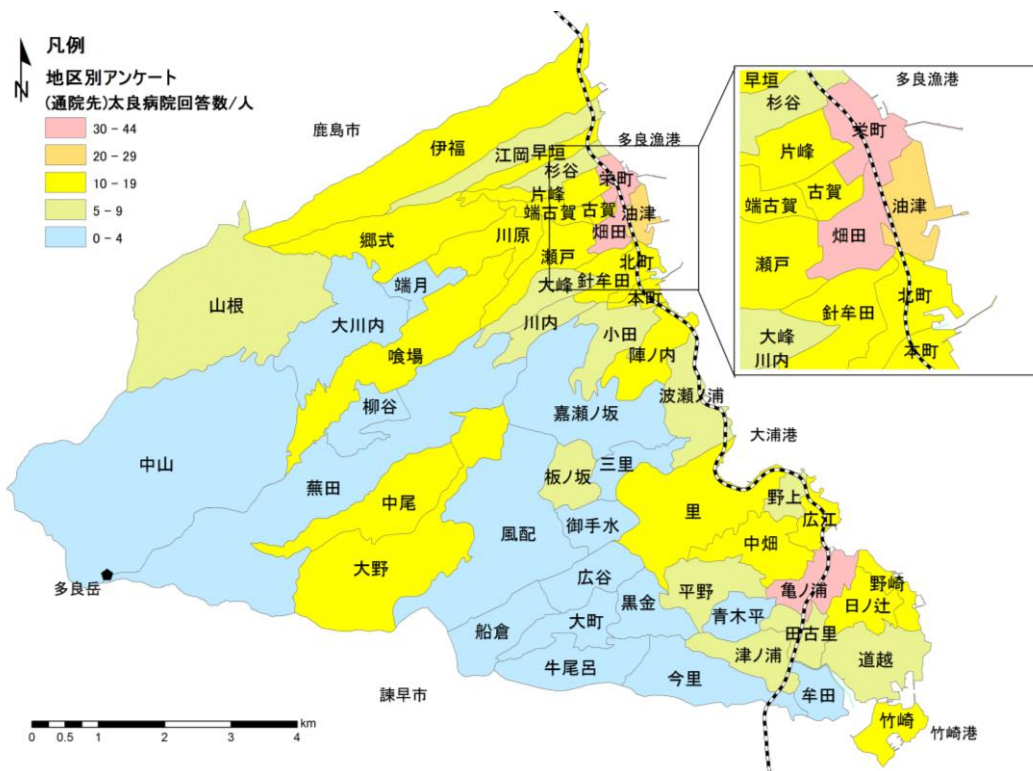
- ・「町立太良病院」が 556 人、13%と最も多く、次いで「田代医院」が 193 人、5%、「緒方医院」が 149 人、3%である。
- ・地区別に見ると、「町立太良病院」で、最も多いのが、栄町 44 人、次いで亀ノ浦 31 人、畑田 30 人である。

問11 通院行き先		
1	町立太良病院	556
2	田代医院	193
3	緒方医院	149
4	たばた歯科医院	39
5	西野歯科医院	43
6	ひだか歯科	159
7	しはりきゆう整骨院	25
8	太良整骨院	34
9	その他	407
00	空白	2459
99	無効	220
	計	4284



地区別通院行き先

問11 通院先	町立太良病院	田代医院	緒方医院	たばた歯科医院	西野歯科医院	ひだか歯科	しはりきゆう整骨院	太良整骨院	その他	空白	無効	合計
伊福	18	17	2	0	4	6	3	1	19	115	5	190
江岡	5	3	1	0	0	2	0	0	5	19	1	36
早垣	13	2	0	0	0	1	1	0	0	28	1	46
杉谷	6	3	0	0	0	1	0	0	3	17	2	32
柴町	44	12	3	1	6	15	4	2	17	185	21	310
片峰	15	7	0	0	2	7	0	1	9	32	7	80
油津	25	21	4	0	5	10	0	0	12	116	13	206
畑田	30	12	0	0	2	8	2	3	17	133	9	216
古賀	13	6	0	0	2	4	0	0	8	69	4	106
端古賀	14	5	0	0	4	7	0	0	6	37	1	74
瀬戸	14	5	0	1	1	4	0	0	17	73	7	122
川原	17	8	0	0	3	3	1	0	9	78	3	122
端月	3	2	0	0	0	2	0	0	2	16	3	28
郷式	12	3	0	0	0	6	0	0	5	58	8	92
喰場	11	7	0	0	1	1	0	1	5	30	6	62
大川内	2	0	0	0	0	0	0	0	2	16	2	22
中山	4	0	0	0	0	1	0	0	1	19	1	26
山根	5	0	0	0	0	0	0	0	8	10	1	24
北町	15	4	1	0	1	5	0	2	12	63	1	104
本町	16	3	2	1	2	5	0	5	14	69	3	120
陣ノ内	15	6	0	0	0	5	0	0	5	40	3	74
小田	9	5	0	0	0	2	0	1	3	34	2	56
針牟田	18	5	0	0	0	8	0	1	10	52	6	100
大峰	9	1	0	0	1	2	1	1	0	38	1	54
川内	6	2	0	0	0	2	0	0	4	20	2	36
蕪田	0	2	0	0	0	0	0	0	2	6	2	12
柳谷	3	3	0	0	0	1	0	0	0	9	0	16
中尾	14	4	1	0	0	1	0	0	4	32	4	60
大野	12	0	0	0	0	1	2	0	5	37	1	58
嘉瀬ノ坂	3	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	6
板ノ坂	5	0	0	0	0	0	0	0	1	10	0	16
三里	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	0	10
御手水	4	0	1	0	0	1	0	0	2	9	1	18
波瀬ノ浦	6	6	3	0	0	4	0	0	10	53	8	90
風配	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2	0	6
里	19	8	8	0	3	5	2	0	20	65	10	140
野上	7	1	6	0	0	2	1	0	4	12	5	38
中畑	15	1	10	1	0	2	1	2	4	48	4	88
広江	12	0	2	3	0	2	0	0	4	48	1	72
亀ノ浦	31	1	8	7	1	5	1	3	39	126	12	234
野崎	10	0	5	1	0	2	0	0	17	63	0	98
田古里	7	0	8	2	3	3	0	0	15	38	4	80
津ノ浦	6	0	16	0	0	3	0	1	9	48	5	88
牟田	1	0	3	2	0	0	0	2	3	13	4	28
今里	4	0	7	2	0	2	0	0	10	47	2	74
道越	9	9	22	4	0	4	3	4	22	170	9	256
竹崎	18	16	16	5	1	6	2	0	21	130	11	226
平野	6	0	9	1	1	2	1	0	4	25	5	54
広谷	2	2	0	0	0	2	0	0	0	4	2	12
黒金	2	0	4	4	0	1	0	0	7	25	1	44
大町	1	0	0	1	0	0	0	0	1	5	2	10
牛尾呂	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	4
船倉	4	0	0	0	0	0	0	0	1	12	1	18
青木平	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	6
日ノ辻	11	0	7	3	0	0	0	0	5	19	7	52
空白	4	1	0	0	0	0	0	2	2	17	6	32
無効	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	556	193	149	39	43	159	25	34	407	2459	220	4284

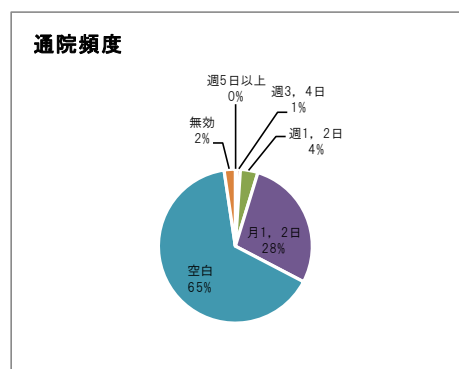


地区別通院先 太良病院回答数

⑪ 「問 11 通院頻度」

・「月に1, 2日」が1,196人、28%と最も多く、次いで「週に1, 2日」が158人、4%、「週に3, 4日」が32人、1%である。

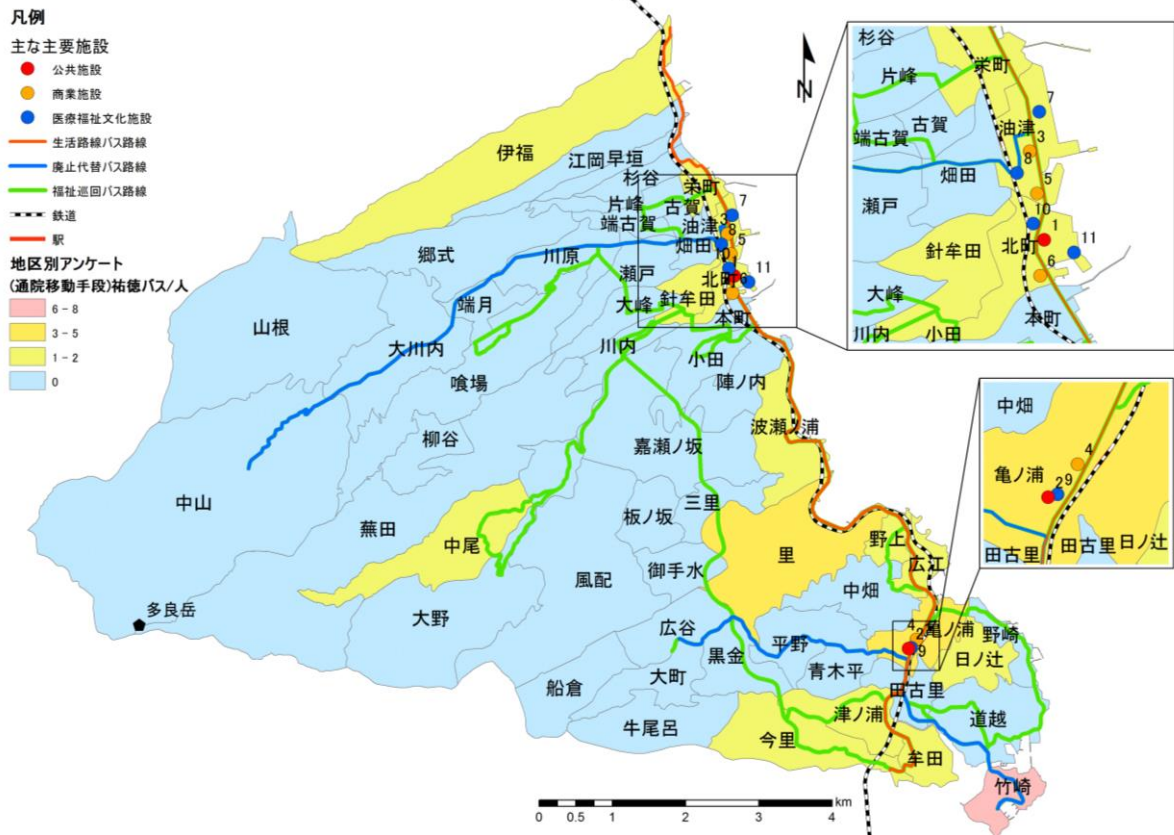
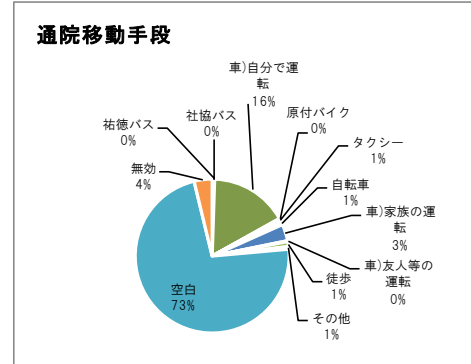
問11 通院頻度		
1	週に5日以上	13
2	週に3, 4日	32
3	週に1, 2日	158
4	月に1, 2日	1196
00	空白	2784
99	無効	101
	計	4284



⑪ 「問 11 通院移動手段」

- ・「自家用車（自分で運転）」が 1,144 人、27%と最も多く、次いで「家族の運転する車」が 260 人、6%、「徒歩」が 58 人、1%である。
- ・「祐徳バス」利用者を地区別に見ると、最も多いのが、竹崎 8 人、次いで亀ノ浦 5 人、里 4 人である。

1	祐徳バス	22
2	社会福祉協議会のバス	0
3	自家用車（自分で運転）	702
4	原付バイク	8
5	タクシー	22
6	自転車	30
7	家族の運転する車	150
8	隣人・友人の運転する車	8
9	徒歩	44
10	その他	24
00	空白	3112
99	無効	162
	計	4284

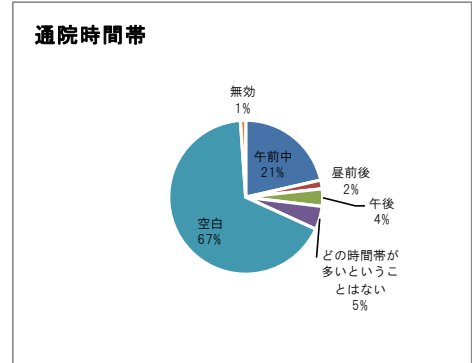


地区別通院移動手段 祐徳バス利用者

⑪ 「問 11 通院時間帯」

・「午前中」が 918 人、21%と最も多く、次いで「どの時間帯が多いということはない」が 210 人、5%、「午後」が 157 人、4%である。

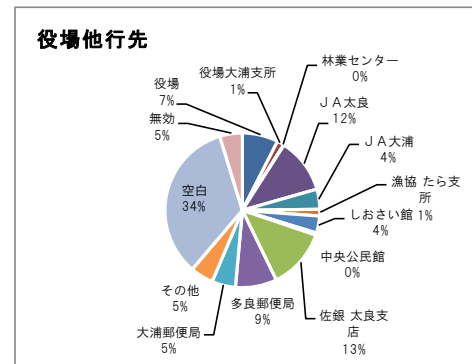
問11	通院時間帯		
1	午前中		918
2	昼前後		78
3	午後		157
4	どの時間帯が多いということはない		210
00	空白		2874
99	無効		47
	計		4284

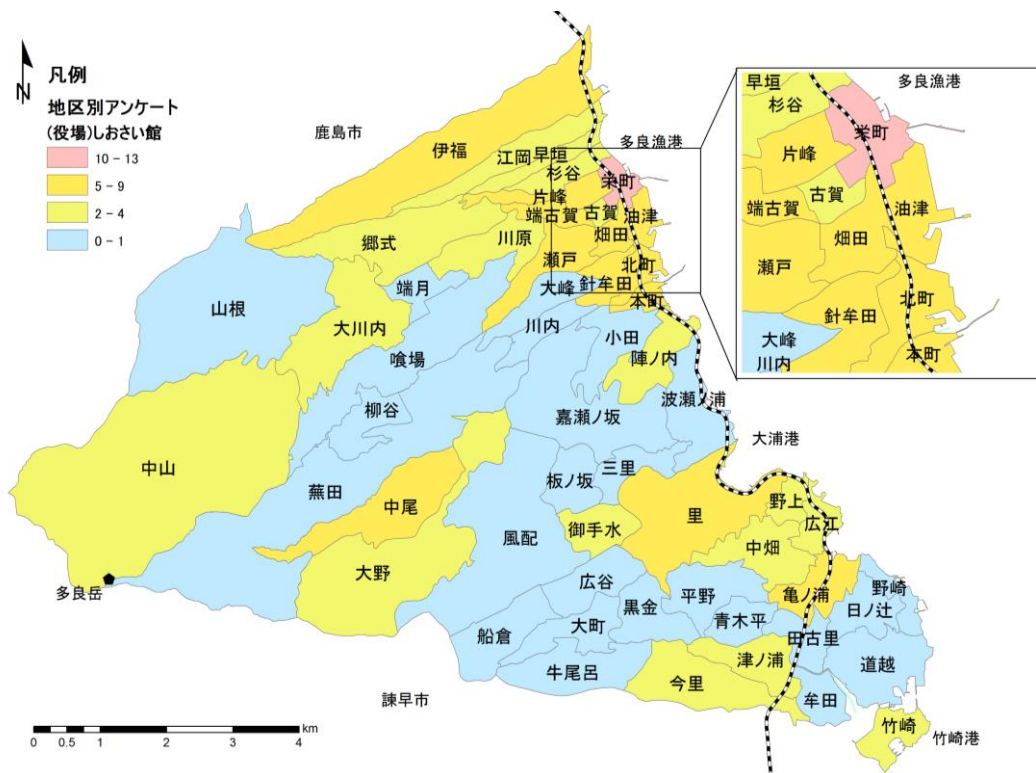


⑫ 「問 12 役場・銀行・郵便局等行き先」

・地区別に「しおさい館」回答者を見ると、しおさい館に近い栄町が 13 人で最も多く、次いで亀ノ浦 9 人、伊福 9 人である。

問12	役場他行き先		
1	太良町役場		321
2	太良町役場大浦支所		62
3	太良町林業総合センター		4
4	J A さがみどり地区太良支所		495
5	J A さがみどり地区大浦出張所		180
6	佐賀県有明海漁業協同組合 たら支所		60
7	しおさい館		152
8	中央公民館		20
9	佐賀銀行 太良支店		540
10	多良郵便局		370
11	大浦郵便局		212
12	その他		206
00	空白		1460
99	無効		202
	計		4284



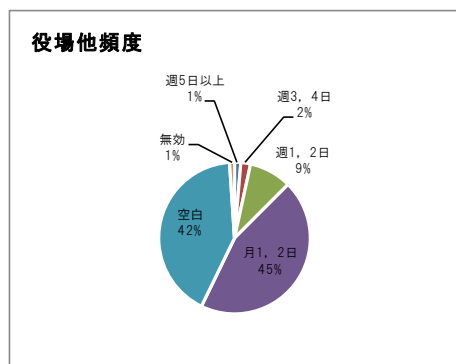


地区別しおさい館 回答数

⑫ 「問 12 役場・銀行・郵便局等頻度」

・「月に1, 2日」が1,915人、45%と最も多く、次いで「週に1, 2日」が389人、9%、「週に3, 4日」が89人、2%である。

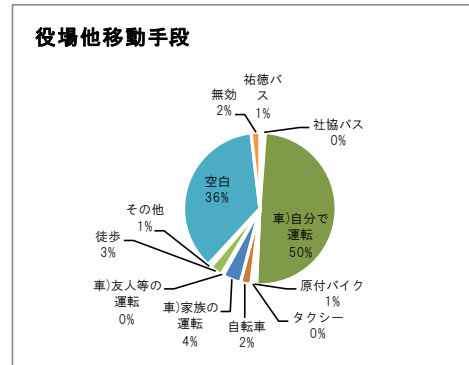
問12	役場他頻度	回答数
1	週に5日以上	57
2	週に3, 4日	89
3	週に1, 2日	389
4	月に1, 2日	1915
00	空白	1789
99	無効	45
	計	4284



⑫ 「問 12 役場・銀行・郵便局等移動手段」

・「祐徳バス」利用者を地区別に見ると、最も多いのが、亀ノ浦 6 人、次いで里 3 人、牟田 3 人、今里 3 人である。

回答番号	移動手段	人数
1	祐徳バス	28
2	社会福祉協議会のバス	21
3	自家用車（自分で運転）	2123
4	原付バイク	29
5	タクシー	22
6	自転車	95
7	家族の運転する車	167
8	隣人・友人の運転する車	20
9	徒歩	113
10	その他	33
00	空白	1554
99	無効	79
	計	4284



凡例

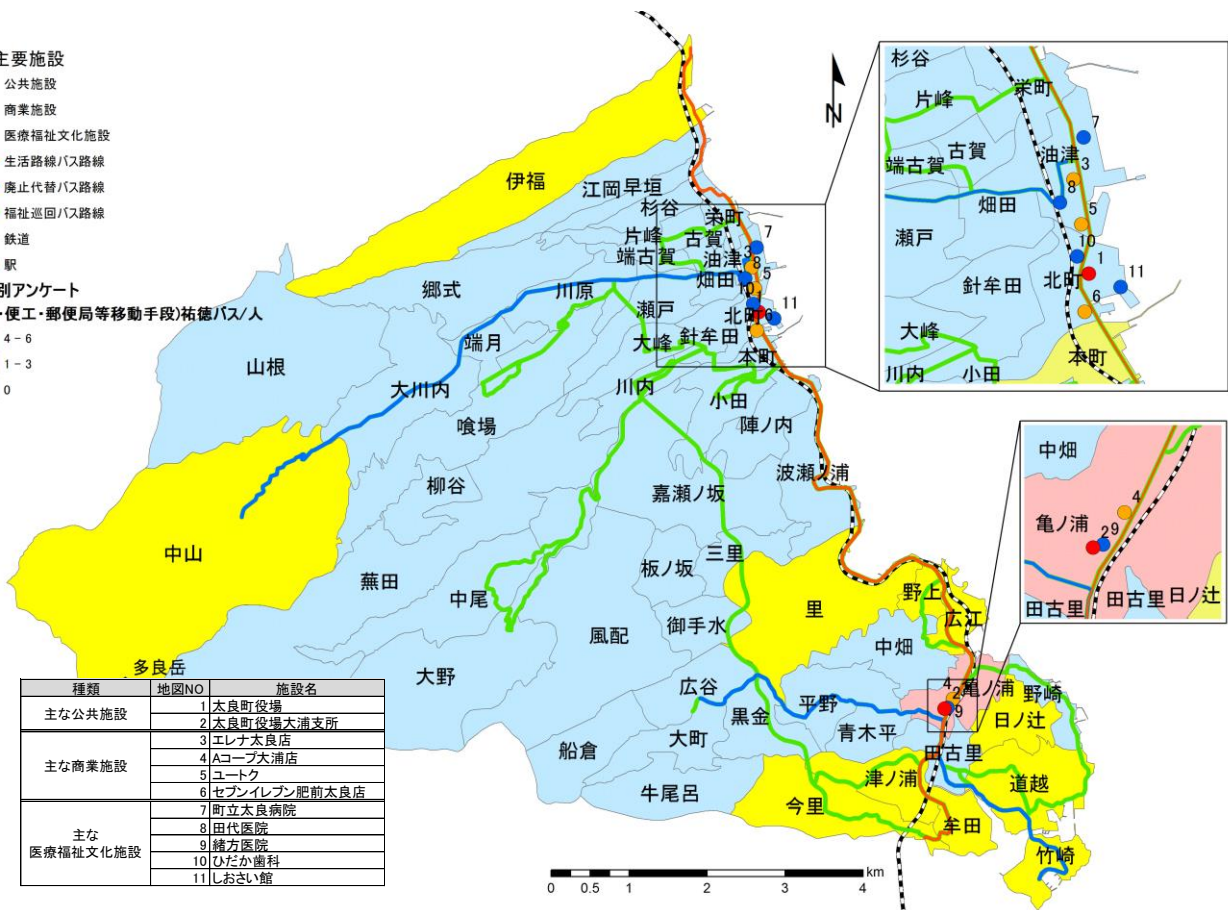
主な主要施設

- 公共施設
- 商業施設
- 医療福祉文化施設
- 生活路線バス路線
- 廃止代替バス路線
- 福祉巡回バス路線
- 鉄道
- 駅

地区別アンケート

(役場・便工・郵便局等移動手段)祐徳バス/人

- 4-6
- 1-3
- 0

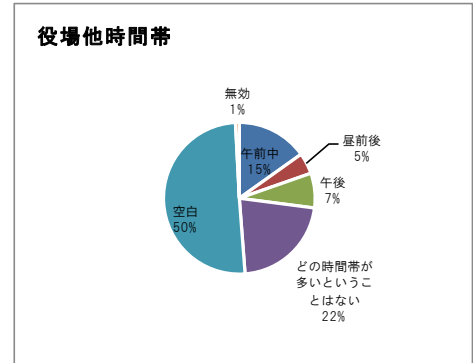


地区別 役場・銀行・郵便局等移動手段 祐徳バス利用者

⑫ 「問 12 役場・銀行・郵便局等時間帯」

・「どの時間帯が多いということはない」が 931 人、22%と最も多く、次いで「午前中」が 649 人、15%、「午後」が 317 人、7%である。

問12 役場他時間帯			
1	午前中		649
2	昼前後		193
3	午後		317
4	どの時間帯が多いということはない		931
00	空白		2159
99	無効		35
	計		4284

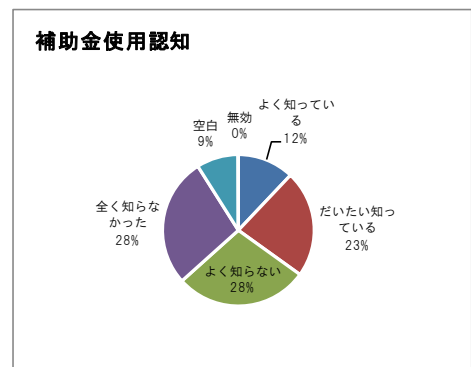


(4) バスに関する行政の取り組み方について

⑬ 「問 13 バスに行政からの補助金を使用されていることについて」

- ・「よく知らない」が 609 人、28%と最も多く、次いで「全く知らなかった」が 593 人、28%、「だいたい知っている」が 490 人、23%である。
- ・年齢別に見ると、「よく知っている」、「だいたい知っている」人は、70 歳代が約 47%で、60 歳代が約 44%、80 歳以上が約 38%である。

問13 補助金使用認知			
1	よく知っている		258
2	だいたい知っている		490
3	よく知らない		609
4	全く知らなかった		593
00	空白		191
99	無効		1
	計		2142



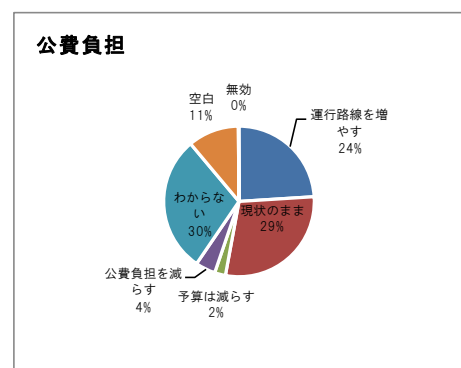
年齢別 補助金使用認知

問13 補助金使用 (年齢別)	よく知っている	だいたい知っている	よく知らない	全く知らなかった	空白	無効	合計
20-30歳未満	6	2	19	42	0	0	69
30-40歳未満	3	19	43	57	7	0	129
40-50歳未満	19	49	72	74	14	0	228
50-60歳未満	37	87	118	104	20	0	366
60-70歳未満	77	150	157	127	41	0	552
70-80歳未満	76	113	111	96	53	1	450
80歳以上	40	69	88	88	37	0	322
空白	0	1	1	4	19	0	25
無効	0	0	0	1	0	0	1
計	258	490	609	593	191	1	2142

⑭ 「問14 今後の公費負担について」

- ・「わからない」人が629人、30%と最も多く、次いで「現状のままでよい」が619人、29%、「移動しやすくするために、予算を増やして運行路線を増やしてほしい」が514人、24%である。
- ・年齢別に見ると、「移動しやすくするために、予算を増やして運行路線を増やしてほしい」人は、最も多いのは、60歳代120人、次いで70歳代113人、50歳代98人である。

回答	内容	人数
1	移動しやすくするために、予算を増やして運行路線を増やしてほしい	514
2	現状のままでよい	619
3	移動手段への予算は減らしてほしい	50
4	交通にかかる費用は、利用者が負担し、公費負担はなくなった方がよい	92
5	わからない	629
00	空白	235
99	無効	3
	計	2142



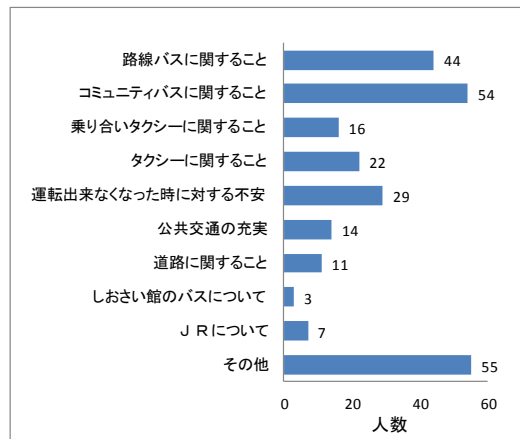
年齢別公費負担

問14 今後の公費負担 (年齢別)	移動しやすくするために、予算を増やして運行路線を増やしてほしい	現状のままでよい	移動手段への予算は減らしてほしい	交通にかかる費用は、利用者が負担し、公費負担はなくなった方がよい	わからない	空白	無効	合計
20-30歳未満	18	19	2	3	26	1	0	69
30-40歳未満	38	25	2	6	48	10	0	129
40-50歳未満	56	63	9	6	74	19	1	228
50-60歳未満	98	103	6	11	118	30	0	366
60-70歳未満	120	191	18	31	136	56	0	552
70-80歳未満	113	138	10	18	113	57	1	450
80歳以上	71	79	3	16	110	42	1	322
空白	0	1	0	1	3	20	0	25
無効	0	0	0	0	1	0	0	1
計	514	619	50	92	629	235	3	2142

(5) その他意見、要望

- ・「その他」を除いて見た場合、「コミュニティバスに関する事」が 54 人で最も多く、「路線バスに関する事」が 44 人、「将来、運転出来なくなった時に対する不安」が 29 人である。
- ・町内を細かく回るコミュニティバスの運行を望む意見が多い。

意見、要望	人数
路線バスに関する事	44
コミュニティバスに関する事	54
乗り合いタクシーに関する事	16
タクシーに関する事	22
将来、運転出来なくなった時に対する不安	29
公共交通の充実	14
道路に関する事	11
しおさい館のバスについて	3
JRについて	7
その他	55
合計	255



3 調査結果から見た主要な課題

本アンケート調査の基礎集計結果、クロス集計結果から、地域公共交通に関して次のような課題が上げられる。

- ① 「バス停認知」で 237 人、11%が「近くにバス停はない」と回答している。現在、本町にはバス路線の通っていない地区があり、交通空白地となっている。道路状況、高齢者数等を考え、できるだけこのような地区をなくしていくことが必要である。
- ② 行政がバスに補助金を出していることを認識していない人が半数以上存在し、予算の増額を希望する人は 24%程度である。
バスに乗らない世代の人たちにも、身近な問題として認識してもらうために、情報提供が必要である。

また、乗降調査結果も合わせてみると、次の点も重要な課題として上げられる。

- ③ 祐徳バスや社会福祉協議会のバスが運行している地域でも、便数、時間帯、バス停位置について、改善を望んでいる人が少なくない。

	既存の交通の課題	新たな交通への希望	その他
住民座談会 多良地区	<ul style="list-style-type: none"> ・国道のバス停まで遠い。 ・タクシーがない。 ・交通に係る運賃負担が重い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミバスもバス停の位置・数を重視。 ・毎日運航ではなく、週3を。 ・運賃を安く。 ・乗合タクシーも必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・免許返納後の移動手段の対策の検討を。 ・バス通学利用地区は週3ではダメ。
住民座談会 大浦地区	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通のない地区がある。 ・国道のバス停まで遠く坂道。 ・交通に係る運賃負担が重い。 ・タクシーがない。 ・交通弱者の事を考えていない。 ・佐藤病院（諫早市）へ行くが公共交通が不便。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミバスもバス停の位置・数を重視。 ・週3回以上は来てほしい。 ・運賃を安く。 ・地区によって、小型のバスを。 	<ul style="list-style-type: none"> ・足腰の弱い方の移動手段を検討されていない。 ・免許返納後の移動手段がほしい。
しおさい館 利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉バスは現状で満足。 ・病院受診は、家族が送り、帰りにタクシーを利用。 ・しおさい館からの移動が困難、不便。 ・眼科（町外）受診で公共交通を利用。 ・佐藤病院（諫早市）へ行くが公共交通が不便。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運賃を払うなら、安く。 ・病院の受診が遅くなり、帰りが遅くなるのは嫌。 ・毎日運行でなく現状でいい。 ・病院、買い物施設まで行けたら嬉しい。 ・フリー乗降できれば。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝7時には太良病院に到着したい。 ・福祉バスの利用者は減ってきている。 ・眼科受診が多い。ただし、月1程度。
太良高校	<ul style="list-style-type: none"> ・JRの便数が少ない。 ・バスの定期でも負担が重い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内各地から通学されているので、JRの便数の維持、増を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの生徒が多良駅から徒歩。
佐賀西部 ココニー	<ul style="list-style-type: none"> ・バスは平日通院。休日は帰宅、買い物で利用。 ・利用者にとって、交通費の負担が重い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回バスがいい。 ・町外（鹿島市）への接続を考えてほしい。 ・乗合タクシーの運行。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者の利用が多い、大浦駅に公衆電話を設置してほしい。 ・町外からの入所が多いため、公共交通は入所者、施設の維持にとって重要。
太良町竹崎かに旅館組合	<ul style="list-style-type: none"> ・多良駅までの送迎が負担となっている。 ・タクシーの利用が不便。 	<ul style="list-style-type: none"> ・JRとの接続を考えて欲しい。 ・道越環境広場にバス停を。 ・大浦中学校方面へバス運行。 ・外国人への交通情報の提供。 ・タクシーの20時以降の運行。 ・緊急時対応可能な公共交通。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大浦駅の旅館情報の更新。 ・佐賀空港へのリムジンタクシーの早期実現を。
太良町料飲店組合	<ul style="list-style-type: none"> ・太良町には代行業者がない ・タクシーは20時以降運行がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシーを22時まで運行。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多良駅で離合する特急に乗れるように検討を。 ・代行運転をしてほしい。

住民アンケート、意見交換から見える主な課題・問題点

- (1) 公共交通の空白地があり、その地域の住民は移動困難な状況。
- (2) 福祉巡回バスは、「自宅～しおさい館」間の運行で、登録した高齢者のみの利用である。商業施設や医療機関への移動ができない。
- (3) 廃止代替バス（中山・広谷・竹崎）は、利用者が減っている。JRや生活路線バス（太良線）との接続があまり良くない。
- (4) 大浦地区住民の生活（買い物・通院）エリアが諫早市であるが、祐徳バス（太良線）と長崎県営バス（県界線）の接続があまり良くない。JRの長崎線も思うように便がない。
- (5) 20時以降における町内の移動手段がない。
- (6) 観光客（外国人含む）に配慮した情報案内等がない。
- (7) 移動手段の費用負担が重く、気軽に利用ができない。

公共交通ネットワークの将来像（案）

【将来像】みんなが住みたくなる公共交通の実現

目標1 地域のくらしを支える公共交通の形成

○実施方針1 地域のニーズを踏まえた移動の確保

＜具体的取組（案）＞

- ・各地区を運行する定時定路線のコミュニティバスの導入（福祉巡回バス、廃止代替路線との混乗化）
- ・定時定路線でカバーできない地区（交通空白地）に対する移動手段の確保又は支援。

目標2 みんなが利用したくなる公共交通の形成

○実施方針2 主要施設を巡りやすい公共交通ネットワークの形成

＜具体的取組（案）＞

- ・町内の商業施設・医療機関等をルートする定時定路線のコミュニティバスの運行

○実施方針3 移動の負担感が少ない公共交通の形成

＜具体的取組（案）＞

- ・JR・生活路線バス（太良線）への乗り継ぎを考慮したコミュニティバスの運行

目標3 安心して利用できる快適な公共交通の形成

○実施方針4 みんなが分かりやすく使いやすい公共交通の推進

＜具体的取組（案）＞

- ・情報案内の充実（町ホームページでの案内、町報への掲載など）

目標4 観光客をもてなす公共交通の形成

○実施方針5 観光客のニーズを踏まえた移動の確保・充実

＜具体的取組（案）＞

- ・JR・路線バスの乗り継ぎを考慮した観光者も使える定時定路線のコミュニティバスの運行

具体的な取組の方向性（案）

主な利用者「高齢者」、「学生」、「観光客」を考慮した交通網の形成

○自家用車利用の依存が高い中、取り組みを進めるにあたり、ある程度ターゲットを絞る必要がある。これまでの、アンケート調査、意識調査などにより、「高齢者」、「学生」、「観光客」については、公共交通利用の需要見込みが考えられる。

定時定路線を基本とした交通網の形成

○まず、廃止代替路線（中山、広谷、竹崎）及び福祉巡回バスのルートをベースとし、JRや生活路線バス（太良線）との接続を考慮した、各地区と主要施設を結ぶ路線を検討。

また、諫早市への移動の利便性向上についても検討。

○その結果、交通空白地となる地区は、タクシーの活用を検討。

網形成計画策定に向けた今後のスケジュール（案）

項目	H29.6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30.1月	2月	3月
意識調査		→								
将来構想検討			→							
運行（案）検討				→		→				
住民座談会等			→							
パブリックコメント									→	
網形成計画（案）策定				→						
協議会				9/26	10/30			下旬		下旬